

旅行命令簿・旅費請求書

研究研修費、調査旅費 要請・陳情活動		会 派 代表者	長 神		経 理 責任者	市																																																									
旅行期間	28年 4月22日 28年 4月22日		泊 1日		視察代表	市																																																									
旅行先	パシフィコ横浜 神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-1																																																														
宿泊地																																																															
視察・研修 等 目 的	第26回 2016日本フラワー&ガーデンショウ																																																														
行 程																																																															
経路 三河田原－豊橋－新横浜－横浜 520×2 8,610×2 横浜－みなとみらい－会場 180×2 徒歩			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="7">旅 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鉄道賃</td> <td></td> <td>1</td> <td>8</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>車 賃</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>航空賃</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>日 当</td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>宿泊料</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>研修費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>2</td> <td>0</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>					旅 費							鉄道賃		1	8	6	2	0	車 賃							航空賃							日 当			2	0	0	0	宿泊料							研修費							合 計		2	0	6	2	0
旅 費																																																															
鉄道賃		1	8	6	2	0																																																									
車 賃																																																															
航空賃																																																															
日 当			2	0	0	0																																																									
宿泊料																																																															
研修費																																																															
合 計		2	0	6	2	0																																																									

※太枠内へ所要事項を記入すること。

経路及び旅費については、事務局にて記入。

視察・研修等報告書

28年 5月 9日

田原市議会議長 殿

会派名 自民クラブ
議員名 仲谷政弘

下記のとおり、視察・研修等が終了したので報告します。

	会派 代表者	長 神	経理 責任者	三 田
期 間	平成 28 年 4 月 22 日(金)～平成 年 月 日(一)			
視 察 ・ 研 修 等 先	ハイツフィコ横浜 神奈川県横浜西区みなとみらい1-1-			
視 察 ・ 研 修 等 の 目 的	第26回 2016年日本フラワー&ガーデンショウ			
視 察 先 等 面 会 者				
概要及び所見	別紙参照			

田原市議会議長

自民クラブ 仲谷 政弘

2016 日本フラワー&ガーデンショウ

開催日 平成 28 年 4 月 22 日（金）～4 月 24 日（日）

主催者 公益社団法人「日本家庭園芸普及協会」

場所（会場）横浜市 パシフィコ横浜

視察日 平成 28 年 4 月 22 日（金）

今回の日本フラワーショウのコンセプトが「花と緑に感心のある全ての人にご来場いただき、楽しんでいただけるようなイベント」を目指すこととし、ショウテーマは「花を楽しみつくす～五感で楽しむ花と緑ある暮らし～」と設定がありました。田原市は花き生産額で日本一の実績がありますが、近年生産額の頭打ちが見られます。数年前のリーマンショックの影響から経済が低迷し消費「特に贅沢品」の落ち込みと、それに追い討ちを掛けるように重油高等があり経営への圧迫があり、農家数の減少と面積の縮小傾向が見られるようになりました。その用な中で、生産者は栽培には長けていますが、販売は農協とか市場にお任せで販売拡大に向けた取り組みが欠けているように見え、花き農家の生産・販売拡大の参考になればと思い視察をしました。

日本フラワー&ガーデンショウは、花と緑に関する様々な展示や商品の販売、最新情報の提供、各種体験イベント等を通じ、ビギナーから愛好家まで世代を超えて楽しめる「総合園芸パブリックショウ」です。今回、「五感で楽しむ」花のイベントとして、ガーデニングコンテスト日頃から養ってきたデザイン力、植え付けの技術、提案性などを活かした美しい作品が並び、最新の鉢花・切り花が約 100 品種を展示・まだ流通してない新品種もあり、品種の特性や花の楽しみ方などを言葉と映像で伝えていました。また、花のバーカウンター&カフェ、花に囲まれたおしゃれな店になりお客が一杯でした。今回のショウを見て楽しく花と触れ合う催しものが多く開催され会場が一杯になるほどの来場者でした。花産業に携わる方、花好きの人達が多くいて、花き産業を盛り立てていると思いました。

田原市も切花は多くの種類と生産があるので、季節感に溢れ、幸せを感じ、おしゃれで、かわいく、魅力的な花束にし、尚且つお値打ちな価格で販売（消費者に届ける）する取り組み「仕組み」もありと思いました。また、鉢物（観葉植物、鉢花）で庭のないマンション、アパート住まいの方は、家に鉢物を飾りたいが花屋さんから抱えて家まで持つていくことに抵抗があると聞きました。家まで届ける仕組み「宅配」もありかなと思いました。今回のショウを見て販売促進にはいろいろな形での伸びしろがあると思います。

以上

「第 33 回全国都市緑化よこはまフェア」が 2017.3.25～6.4 開催されます。

旅行命令簿・旅費請求書

研究研修費、 <u>調査旅費</u> 要請・陳情活動	会 派 代表者		経 理 責任者																																																												
旅行期間	28年 7月 13日 28年 7月 15日	2泊 3日	視察代表																																																												
旅行先	宮城県本吉郡南三陸町 岩手県陸前高田市 福島県南相馬市																																																														
宿泊地	南三陸町 南三陸ホテル観洋 (宮城県本吉郡南三陸町黒崎 99-17) 仙台市 ユニゾイン仙台 (宮城県仙台市青葉区中央 4-8-7)																																																														
視察・研修 等 目 的	宮城県本吉郡南三陸町 「高台移転と仮設住宅の現況・課題について」 岩手県陸前高田市 「防災への取組について」 「まちづくり及びコミュニティの復興に向けた市民の参加意識 について」 福島県南相馬市 「多重防潮機能の整備について」																																																														
行 程	別紙のとおり																																																														
経路 別紙のとおり	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="7">旅 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鉄道賃</td> <td></td> <td>4</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>車 賃</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>航空賃</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>日 当</td> <td></td> <td></td> <td>6</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>宿泊料</td> <td></td> <td>2</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>研修費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>7</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>							旅 費							鉄道賃		4	4	1	4	0	車 賃							航空賃							日 当			6	0	0	0	宿泊料		2	4	0	0	0	研修費							合 計		7	4	1	4	0
旅 費																																																															
鉄道賃		4	4	1	4	0																																																									
車 賃																																																															
航空賃																																																															
日 当			6	0	0	0																																																									
宿泊料		2	4	0	0	0																																																									
研修費																																																															
合 計		7	4	1	4	0																																																									

※太枠内へ所要事項を記入すること。

経路及び旅費については、事務局にて記入。

自民クラブ 会派視察 行程表

7月13日 (水)	三河田原駅 → 豊橋駅 → 東京駅 → 古川駅 → 小牛田駅 → 6:29 7:01 7:16 9:26 9:40 11:49 11:56 12:08 12:40 運美線 こだま630号(東京行) やまびこ45号(盛岡行) 陸羽東線(小牛田行) 石巻線(石巻行) 14番線着 21番線発 前谷地駅 → ペイサイドアリーナ駅 → 南三陸町(視察) → ホテル → 南三陸町内泊 12:58 13:05 14:19 15:00~17:00 気仙沼線BRT(気仙沼行) 徒歩(250m) 南三陸ホテル兼洋	◎宮城県本吉郡南三陸町 「高台移転と仮設住宅の現況・課題について」 現地視察：仮設住宅 外観 ・企画課 政策調整係(主査 サトウ様) TEL 0226-46-1371(直通)
7月14日 (木)	ホテル → 志津川駅 → 気仙沼駅 → 陸前高田駅 → 陸前高田市(視察) → 9:09 10:36 11:00 11:31 13:00~15:00 気仙沼線BRT(気仙沼行) 大船渡線BRT(盛岡行) 徒歩(100m) 徒歩(100m) 大船渡線BRT(気仙沼行) 気仙沼線BRT(前谷地行) 石巻線(小牛田行) 東北本線(仙台行) 陸前高田駅 → 気仙沼駅 → 前谷地駅 → 小牛田駅 → 仙台駅 15:10 15:41 16:05 18:36 18:51 19:10 19:20 20:06 ホテル 仙台市内泊 ユニゾン仙台	◎岩手県陸前高田市 「防災への取組について」 「まちづくり及びコミュニティの復興に向けた市民の参加意識について」 現地視察：旧道の駅、まちづくり情報館、一本松周辺 ・議会事務局(ササキ様) TEL 0129-54-2111(代表)
7月15日 (金)	ホテル → 仙台駅 → 亶理駅 → 相馬駅 → 原ノ町駅 → 7:19 7:55 8:05 9:06 9:16 9:35 常盤線(浜吉田行) 常盤線代行バス(相馬行) 常盤線(原ノ町行) 徒歩又はタクシー(1.4km) 南相馬市(視察) → 原ノ町駅 → 相馬駅 → 亶理駅 → 仙台駅 10:00~12:00 13:48 14:05 14:15 15:16 15:26 15:58 16:30 【昼食】12:00~13:00 徒歩又はタクシー(1.4km) 常盤線(相馬行) 常盤線代行バス(亶理行) 常盤線(仙台行) はやぶさ24号(東京行) 5番線着 13番線発 ひかり527号(新大塚行) 運美線 東京駅 → 豊橋駅 → 三河田原駅 18:04 18:33 19:56 20:15 20:50 20番線着 19番線発	◎福島県南相馬市 「多量防潮機能の整備について」 現地視察：海岸防災林(盛土・防災林) ・議会事務局(サトウ様) TEL 0244-24-5311(直通)

○視察旅費(一人当たり)概算

運賃等	三河田原→豊橋 運賃	520円
	豊橋→古川 運賃(往復割引10%引)	9,130円
	豊橋→東京 指定席特急 293.6km	3,860円
	東京→古川 指定席特急 395.0.9km	4,950円
	古川→ペイサイドアリーナ 運賃	980円
	志津川→陸前高田 運賃	1,140円
	陸前高田→古川 運賃	2,150円
	古川→(仙台途中下車)→豊橋 運賃(往復割引10%引)	9,130円
	仙台→原ノ町 運賃	1,320円
	原ノ町→仙台 運賃	1,320円
	仙台→東京 指定席特急 351.8.5km	5,280円
	東京→豊橋 指定席特急 293.6km	3,860円
	豊橋→三河田原 運賃	520円
小計		44,140円

※旅費(政務活動費)

鉄道賃(左記のとおり)	44,140円
車賃	円
船賃	円
日当	6,000円
宿泊	24,000円
合計	74,140円

視察

氏名 小川貴夫

日	時	平成28年7月13日	
視	察	先	宮城県本吉郡南三陸町
視察目的		高台移転と仮設住宅の現状・課題について	
1 参考になった点			
・基本原則「なりわいの場所は様々であっても、住まいは高台に」			
この基本原則をもとに全ての施策が行われている			
・防災集団移転促進事業・個別移転助成事業・個別移転助成事業			
・漁業集落防災機能強化事業			
・学校施設、医療・福祉施設、子育て拠点施設、役場庁舎などの			
重要施設は高台に移転を積極的に促進している。			
2 所感			
・南三陸町の基本原則は田原市も見習うべきと感じた。田原市は旧三町ごと			
に被害予測がされている。田原市津波防災地域づくり推進計画には具体的な			
数字まで明確に記載されている。この計画が平成28年5月に策定された			
以上、南三陸町のような積極的な取り組みをしていく必要があると感じた。			
現在、堀切・小中山地域には「命山」が建設される予定になっているが			
低地に住んでいる方々に対しての高台移転推進は進んでいない。この			
高台移転事業は国の補助事業もあるようですし、今後の展開として市と			
して積極的な取り組みと対応が期待される。			
「なりわいの場所は様々であっても、住まいは高台に」大切な言葉である。			

視察

氏名 小川貴夫

日	時	平成28年7月14日	
視	察	先	岩手県陸前高田市
視察目的	防災の取り組みについて まちづくり及びコミュニティの復興に向けた市民の参加意識について		
1 参考になった点			
・ 陸前高田市が被災地の状況を検証し、そこから得られた問題や課題を整理し「地域防災計画」「震災復興計画」に反映している。			
・ 市民に向けた「避難マニュアル」「避難所運営マニュアル」			
・ 市職員に向けた「初動対応マニュアル」を策定			
2 所感			
・ 陸前高田市では平成27年3月に避難マニュアルを策定している。このマニュアルでは減災対策には「避難が何より重要」であることが明確に記載されている。その他には「避難に関する情報」また「地震への備え」「津波への備え」「洪水への備え」「土砂災害」「要配慮者の避難」「防災への心得」「避難所・緊急連絡先」「わが家の備え」が記載されている。このマニュアルは地震・津波だけではなく想定されている災害に対して市民にわかりやすく策定されていることが非常に参考になった。田原市も災害からの被災者0を目指しており、目標に対しての市民意識はとても高いとは言いがたいと私が考えます。この陸前高田市のように市民の皆様の声を聞きながら「命の大切さ」を今一度考える時期が来ているような気がしています			

視察

氏名 小川貴夫

日	時	平成28年7月15日	
視	察	先	福島県南相馬市
視察目的		・ 多重防潮機能の整備について	
1 参考になった点			
・ 高盛土に震災で発生した災害廃棄物を活用している			
・ 植栽樹種に津波被害の軽減効果の高いクロマツ・アカマツを選定			
・ 地域の子どもたちに植栽させていること			
2 所感			
福島県南相馬市では平成28年4月に海岸防災林の再生に向けたガイドラインを策定している。大災害の津波被害では、甚大な被害を受けた海岸防災林も多いが、津波エネルギーの減衰や漂流物を捕捉するなど一定の効果が確認出来ている。例としていわき市新舞子では7メートルを超える津波に襲われたが、林帯によって車等を補足し、林帯の背後の農地への流入を防いだ例が確認されている。田原市でも堀切・日出地域は大きな被害予測がされており、その背後には大切な農地がある。現在の被害予測では最大クラスの津波が襲ってきた場合には西山・中山・小中山等に浸水が想定されている。			
そこで田原市も南相馬市のように県・市と協力し多重防潮機能について積極的に推進して頂きたい。なりわいの被害を最小限に抑えながら、高台に人命を守る。このことが田原市では待ったなしで求められる施策であると感じた			

旅行命令簿・旅費請求書

研究研修費、調査旅費 要請・陳情活動	会 派 代表者	長 子 神	経 理 責任者	市 長																																																										
旅行期間	28年 7月 13日 28年 7月 15日	2泊 3日	視察代表	市 長																																																										
旅行先	宮城県本吉郡南三陸町 岩手県陸前高田市 福島県南相馬市																																																													
宿泊地	南三陸町 南三陸ホテル観洋（宮城県本吉郡南三陸町黒崎 99-17） 仙台市 ユニゾイン仙台（宮城県仙台市青葉区中央 4-8-7）																																																													
視察・研修 等 目 的	宮城県本吉郡南三陸町 「高台移転と仮設住宅の現況・課題について」 岩手県陸前高田市 「防災への取組について」 「まちづくり及びコミュニティの復興に向けた市民の参加意識について」 福島県南相馬市 「多重防潮機能の整備について」																																																													
行 程	別紙のとおり																																																													
経路 別紙のとおり	<table border="1"> <tr> <th colspan="7">旅 費</th> </tr> <tr> <td>鉄道賃</td> <td></td> <td>4</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>車 賃</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>航空賃</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>日 当</td> <td></td> <td></td> <td>6</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>宿泊料</td> <td></td> <td>2</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>研修費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>7</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> </table>						旅 費							鉄道賃		4	4	1	4	0	車 賃							航空賃							日 当			6	0	0	0	宿泊料		2	4	0	0	0	研修費							合 計		7	4	1	4	0
旅 費																																																														
鉄道賃		4	4	1	4	0																																																								
車 賃																																																														
航空賃																																																														
日 当			6	0	0	0																																																								
宿泊料		2	4	0	0	0																																																								
研修費																																																														
合 計		7	4	1	4	0																																																								

※太枠内へ所要事項を記入すること。

経路及び旅費については、事務局にて記入。

自民クラブ 会派視察 行程表

7月13日 (水)	運美線 こだま630号(東京行) やまびこ45号(盛岡行) 陸羽東線(小牛田行) 石巻線(石巻行) 三河田原駅 → 豊橋駅 → 東京駅 → 古川駅 → 小牛田駅 → 6:29 7:01 7:16 9:26 9:40 11:49 11:56 12:08 12:40 14番線着 21番線発 気仙沼線BRT(気仙沼行) 徒歩(250m) 前谷地駅 → ベイサイドアリーナ駅 → 南三陸町(視察) → ホテル 12:58 13:05 14:19 15:00~17:00 南三陸町内泊 南三陸ホテル観洋	◎ 宮城県本吉郡南三陸町 「高台移転と仮設住宅の現況・課題について」 現地視察：仮設住宅 外観 ・企画課 政策調整係(主査 サトウ様) Tel 0226-46-1371(直通)
7月14日 (木)	気仙沼線BRT(気仙沼行) 大船渡線BRT(盛岡行) 徒歩(100m) 徒歩(100m) ホテル → 志津川駅 → 気仙沼駅 → 陸前高田駅 → 陸前高田市(視察) → 9:09 10:36 11:00 11:31 13:00~15:00 【昼食】11:45~12:45 大船渡線BRT(気仙沼行) 気仙沼線BRT(前谷地行) 石巻線(小牛田行) 東北本線(仙台行) 陸前高田駅 → 気仙沼駅 → 前谷地駅 → 小牛田駅 → 仙台駅 15:10 15:41 16:05 18:36 18:51 19:10 19:20 20:06 ホテル 仙台市内泊 ユニゾイン仙台	◎ 岩手県陸前高田市 「防災への取組について」 「まちづくり及びコミュニティの復興に向けた市民の参加意識について」 現地視察：旧道の駅、まちづくり情報館、一本松周辺 ・議会事務局(ササキ様) Tel 0129-54-2111(代表)
7月15日 (金)	常盤線(浜吉田行) 常盤線代行バス(相馬行) 常盤線(原ノ町行) 徒歩又はタクシー(1.4km) ホテル → 仙台駅 → 亶理駅 → 相馬駅 → 原ノ町駅 → 7:19 7:55 8:05 9:06 9:16 9:35 徒歩又はタクシー(1.4km) 常盤線(相馬行) 常盤線代行バス(亶理行) 常盤線(仙台行) はやぶさ24号(東京行) 市相馬市(視察) → 原ノ町駅 → 相馬駅 → 亶理駅 → 仙台駅 → 10:00~12:00 13:48 14:05 14:15 15:16 15:26 15:58 16:30 【昼食】12:00~13:00 5番線着 13番線発 ひかり527号(新大阪行) 運美線 東京駅 → 豊橋駅 → 三河田原駅 18:04 18:33 19:56 20:15 20:50 20番線着 19番線発	◎ 福島県南相馬市 「多重防潮機能の整備について」 現地視察：海岸防災林(盛り土・防災林) ・議会事務局(サトウ様) Tel 0244-24-5311(直通)

○視察旅費(一人当たり)概算

運賃等	三河田原→豊橋 運賃	520円
	豊橋→古川 運賃(往復割10%引)	9,130円
	豊橋→東京 指定席特急 293.6km	3,860円
	東京→古川 指定席特急 395.0.9km	4,950円
	古川→ベイサイドアリーナ 運賃	980円
	志津川→陸前高田 運賃	1,140円
	陸前高田→古川 運賃	2,150円
	古川→(仙台途中下車)→豊橋 運賃(往復割10%引)	9,130円
	仙台→原ノ町 運賃	1,320円
	原ノ町→仙台 運賃	1,320円
	仙台→東京 指定席特急 351.8.5km	5,260円
	東京→豊橋 指定席特急 293.6km	3,860円
	豊橋→三河田原 運賃	520円
小計		44,140円

※ 旅費(政務活動費)

鉄道賃(左記のとおり)	44,140円
車賃	円
船賃	円
日当	6,000円
宿泊	24,000円
合計	74,140円

視察・研修等報告書

28年7月20日

田原市議会議長 殿

会派名 自民クラブ

議員名 古川美栄

下記のとおり、視察・研修等が終了したので報告します。

	会派 代表者	長神隆 士	経理 責任者	小川貴夫
期 間	平成28年7月13日（水）～平成28年7月15日（金）			
視察・研修 等先	宮城県南三陸町 岩手県陸前高田市 福島県南相馬市			
視察・研修 等の目的	防災対策 仮設住宅 津波対策（防波堤）の現状と課題			
視察先等 面会者	南三陸町長佐藤仁、企画課佐藤正行、村上達哉 陸前高田市議 長伊藤明彦、事務局長戸羽良一、防災局長佐藤由也 防災課長 補佐中村吉雄、南相馬市事務局次長佐藤祐司、農林整備課長中 目卓			

概要及び所見

南三陸町では仮設住宅の問題点についてお聞きした。用地確保として山を切り開く時間がないため民有地も借りた、ホテルや旅館も借り入れて使用。仮設住宅の問題点としては防音（子供の声など）結露、冬寒く夏暑い、現況では各仮設に支援員を配置、各イベントに補助金を拠出、入居者が30～50%で仮設住宅の集約化を行っている。現在の問題点としては子供の教育と働く会社（職場）との事でした。

陸前高田市では、地震津波に対する常日頃の心構えについて切々と語りかけてくれました。過去の大津波高は5.5mから6mの堤防があったが17mの津波に襲われた、安心は過信でしか無い。51名の犠牲者が出ってしまった消防団については津波到達時間20分前まで活動し以後避難。全団員に無線を配布した。人材が整った避難所では自主防災会が自主運営した。福祉避難所の設置も必要である。

南相馬市では防災林と盛土について伺った。200M巾×25km 666haで981億円の事業費、さらに防潮堤、国道のかさ上げを整備してゆく。200mの防災林では約30%の津波流体力が減少が見込まれる。また地下水位より3m程度の土層厚の所では樹木は生息しており2m程度では幹折れしたが根返りはしないことが分かっている。整備にあたっては自然環境の保全や地域の利用要望活動等について調整を図り希少野生動植物への配慮をしている。

原町火力発電所港の防波堤が垂直方向に突き出していたため、津波の被害を被った、しかし相馬市新地火力発電所は防波堤が水平方向にあるため被害はなかった、この遠提でも30%程度の流体力が減少したと専門家は計算している。

旅行命令簿・旅費請求書

研究研修費、 <u>調査旅費</u> 要請・陳情活動	会 派 代表者	長神	経 理 責任者	長神																																																										
旅行期間	28年10月25日 28年10月28日	3泊 4日	視察代表	長神																																																										
旅行先	嚶鳴フォーラム（長野市 THE FUJIYA GOHONJIN） 国土交通省 神奈川県秦野市役所、綾瀬市役所																																																													
宿泊地	25日 ホテル国際21（長野市） 26日 ホテルサンライト新宿（新宿三丁目） 27日 ホテルビスタ海老名（海老名市）																																																													
視察・研修 等 目 的	嚶鳴フォーラム ・長野の先人佐久間象山を語る 国土交通省（現場視察） ・東京港トンネル（川崎国道事務所） ・東京外環 東名 JCT（東京外かく環状国道事務所） 秦野市役所（視察） ・公共施設再配置の取り組みについて 綾瀬市役所（視察） ・綾瀬ロケーションサービスについて ・土曜学び場について																																																													
行 程	別紙のとおり																																																													
経路	※参加者10名のうち、長神隆士は25日に別日程があるため旅行命令簿は別。また、会計担当（中神靖典）には車賃（タクシー）を加算するため、別の旅行命令簿とした。																																																													
	<table border="1"> <tr> <th colspan="7">旅 費</th> </tr> <tr> <td>鉄道賃</td> <td></td> <td>2</td> <td>6</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>車 賃</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>航空賃</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>日 当</td> <td></td> <td></td> <td>8</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>宿泊料</td> <td></td> <td>3</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>研修費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>7</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>0</td> </tr> </table>						旅 費							鉄道賃		2	6	3	5	0	車 賃							航空賃							日 当			8	0	0	0	宿泊料		3	6	0	0	0	研修費							合 計		7	0	3	5	0
旅 費																																																														
鉄道賃		2	6	3	5	0																																																								
車 賃																																																														
航空賃																																																														
日 当			8	0	0	0																																																								
宿泊料		3	6	0	0	0																																																								
研修費																																																														
合 計		7	0	3	5	0																																																								

（自民クラブ会派視察（政務活動費））

10月25日 (火)	三河田原 → 豊橋駅 → 名古屋 → 長野 (泊) 8:32 9:07 9:22 9:46 10:00 12:54 こだま633 徒歩 ... 1.5km 14:00 15:50 (THE FUJITA CORPORATION)	朝食 未定 夕食 ふるさと先人交流会参加 (泊) ホテル国際21
10月26日 (水)	あさま → 東京 → 霞ヶ関 → 長野 170 東京メトロ 徒歩 ... 13:30 16:00 ★昼食 駅周辺 以降、自民クラブ9名と合流	国土交通省 朝食 未定 (東京駅) 夕食 18:00 (泊) ホテルサンライต์新宿
10月27日 (木)	海老名 ... (泊) 16:54 新宿二丁目駅 → 新宿三丁目駅 (泊) 徒歩 ... 13:45 ★昼食 駅周辺	秦野市役所 (アイハラ様) TEL0463-82-5111 ・公共施設再配置の取り組みについて(長期施設再配置計画等) 朝食 東光苑 (秦野駅) 夕食 えぼし (海老名駅) (泊) ホテルビスタ海老名
10月28日 (金)	ホテル → 海老名駅 → 豊橋駅 → 三河田原 8:40 9:00 11:00 13:30 16:56 17:06 送迎 ... 小田原駅 → 小田急 こだま ... 18:41 ★昼食 駅周辺	綾瀬市役所 (内藤様) Tel 0467-70-5706 ・後援ロケーションサンサービスについて ・土曜学び場について ※あいさつ：開会時=会長、閉会時=幹事長 朝光レジン工業 (第一工場) ・津波シェルター 朝食 ホテル 夕食 未定 (海老名駅)

長神隆士

旅費計算
①旅費

送迎線 乗車券(三河田原⇄新豊橋)	26,350	km
新幹線 乗車券(豊橋→長野)	1,040	
特急自由(豊橋→名古屋)	5,400	
特急指定(名古屋→長野)	980	
乗車券(長野→東京)	4,450	
特急指定(長野→東京)	4,000	
乗車券(小田原→豊橋)	4,200	
特急指定(小田原→豊橋)	3,670	
東京外口 2 回分	3,860	
小田急 3 回分	340	
①-③計	70,350	
② 日当(2,000×4日)	8,000	
③ 宿泊料(12,000×3日)	36,000	

田原市議会自民クラブ視察報告書

氏名 長神隆士

日時 平成 28 年 10 月 25 日

視察先 長野県長野市

視察目的 鸚鳴フォーラムに参加

(一) 参考になった点

- ・ふるさとの先人の教えを通して、まちづくり、人づくりに活かしている。
- ・先人の知恵や経験から人間の英知を再発見し、よりよき地域への道を学ぶこと
- ・長野市の先覚者は佐久間象山先生教えと実践の尊さ

(二) 所感

鸚鳴協議会に参加の 13 団体の首長が一堂に会して行う事は、同じ先覚者を持つ自治体として情報共有ができ、交流会などを通して今後の取り組みについて大いに参考に成りました。

田原市では幕末の先覚者、渡辺崋山先生がおり小学校などでは崋山先生の劇を行っています。大河ドラマに成るよう働きかけることも大事ではないかと思いました。

田原市議会自民クラブ視察報告書

氏名 長神隆士

日時 平成 28 年 10 月 26 日

視察先 国土交通省

視察目的 東京湾視察

(一) 参考になった点

- ・東京湾視察で湾岸の交通渋滞の緩和を図るため海底トンネルの現場の視察をした、目の当たりにして日本のトンネル技術の素晴らしさ知る。
- ・東京外郭環状道路の視察をした。ここは関越自動車道と東名高速道路用賀インターをトンネルで結ぶ工事現場であつた。私も田舎に帰る時の渋滞の難所であつた。オリンピックに間に合うように工事が行われていた。高架でいくのかと思っていたましたが、地下 50 ㍎でいく用地買収もなく工事出来ることが参考になりました。
- ・新宿南口バスターミナルは現場の視察できず、車内で説明を受けた。一つの建物にバス停を集約する事は利便性に良く、まずお客様だいちの考えが良い

(二) 所感

海底トンネルを是非、伊良湖岬から知多半島に結びつけて欲しいと痛感しました。

名古屋圏を取り込むために、首長を先頭に行動を起こすことか大切と感じました。

田原市議会自民クラブ視察報告書

氏名 長神隆士

日時 平成 28 年 10 月 27 日

視察先 神奈川県秦野市

視察目的 公共施設の再配置の取り組みについて

(一) 参考になった点

- ・コストの高い施設、低い施設を提示して管理運営費に占める使用料収入の割合を提示して使用料の見直しをした。
- ・小中学校、保育園、幼稚園の年間コスト公開、その他の施設については利用状況を公開している。情報公開の大切を感じた。
- ・公有財産の活用方法は勉強になった。例えば庁舎敷地内にコンビニエンスストアの誘致や保険福祉センターに郵便局を誘致

(二) 所感

- ・どこの自治体でも公共施設再配置に苦慮しているが、合併後の意識を変えないと、同じ施設がいくつもありそれを維持していくことは困難である。
- ・思い切って行動を起こさねば、いつまでも負の財産を背負うだけ、活用を考えねばと思いました。

田原市議会自民クラブ視察報告書

氏名 長神隆士

日時 平成 28 年 10 月 28 日

視察先 神奈川県綾瀬市

視察目的 土曜まなび場事業と綾瀬ロケーションサービスについて

(一) 参考になった点

*土曜まなび場

- ・子どもたちの学習意欲と家庭学習の習慣が図れている。
- ・子どもたちの自主性を育てていること
- ・無料で行っているところ

*ロケーションサービス

- ・官民一体組織で取り組んでいる
- ・魅力を発信するため地元農畜産物を活用した特産品・グルメの商品を開発
- ・撮影が行われることで、飲食の需要が図られる、経済効果大

(二) 所感

*土曜まなび場

- ・田原市で実施している、児童クラブ・放課後子ども教室に、もっともっと高齢者との関わり合いの場を提供して行ったらどうか

*ロケーションサービス

- ・広域連合の絡みもあるが、田原版のロケーションサービスの取り組みを模索して頂きたい。
- ・地域経済効果大・観光振興大であり集中的にロケーション誘致に取り組むことが大事であると思いました。

田原市議会自民クラブ視察報告書

氏名 長神隆士

日時 平成 28 年 10 月 28 日

視察先 神奈川県厚木市 (株)光レジン工業 シェルター事業部

視察目的 防災・救命シェルターについて

(一) 参考になった点

- ・地震、津波、土砂崩れ、台風などの災害から命を守る、家族を守るための防災・救命シェルターがあること。
- ・箱型は自宅の押し入れにいれて防災シェルターとして使用
- ・球形は、可搬性を生かして業務用として使用

(二) 所感

いつ来るかも知れない地震、津波に特に津波浸水想定地域の皆さんには防災・救命シェルターが必要であると感じました。しかしながら経済的理由で購入を断念する。まず危険地域の皆さんに安価で購入出来るような奨励金制度が欲しいと感じました。大事な命落とす事なく安心して暮らせるまちづくりをしていきたいです。

旅行命令簿・旅費請求書

研究研修費、 <u>調査旅費</u> 要請・陳情活動	会 派 代表者	長 神	経 理 責任者	吉 田			
旅行期間	28年10月26日 28年10月28日	2泊 3日	視察代表	長 神			
旅行先	国土交通省 神奈川県秦野市役所、綾瀬市役所						
宿泊地	26日 ホテルサンライト新宿（新宿三丁目） 27日 ホテルビスタ海老名（海老名市）						
視察・研修 等 目 的	国土交通省（現場視察） ・東京港トンネル（川崎国道事務所） ・東京外環 東名 JCT（東京外かく環状国道事務所） 秦野市役所（視察） ・公共施設再配置の取り組みについて 綾瀬市役所（視察） ・綾瀬ロケーションサービスについて ・土曜学び場について						
行 程	別紙のとおり						
経路	旅 費						
※参加者 10 名のうち、長神隆士は 25 日に別日程があるため旅行命令簿は別。また、会計担当（中神靖典）には車賃（タクシー）を加算するため、別の旅行命令簿とした。	鉄道賃		1	9	2	6	0
	車 賃						
	航空賃						
	日 当			6	0	0	0
	宿泊料		2	4	0	0	0
	研修費						
	合 計		4	9	2	6	0

※太枠内へ所要事項を記入すること。

経路及び旅費については、事務局にて記入。

（自民クラブ）会派視察（政務活動）

10月26日 (水)	三河田原 10:02 → 豊橋駅 10:37 10:47 → 新宿三丁目駅 (泊)	ひかり514 → 東京 12:10 ★昼食 駅周辺	170 東京メトロ → 霞ヶ関 13:30 16:00 → 国士交通省	170 東京メトロ → 霞ヶ関 13:30 16:00 → 国士交通省	国士交通省 昼食 未定 (東京駅) 夕食 18:00 (泊) ホテルサンライト新宿
10月27日 (木)	海老名 16:54 → 新宿二丁目駅 → 秦野駅 13:45 ★昼食 駅周辺	徒歩 → 新宿二丁目駅 → 秦野駅 13:45 ★昼食 駅周辺	670 小田急 → 新宿駅 未定 → 秦野駅 13:45 ★昼食 駅周辺	280 小田急 → 秦野駅 16:33 → 秦野市役所 14:00 16:00 → 秦野市役所	秦野市役所 (アイハラ様) TEL0463-82-5111 ・公共施設再配置の取り組みについて(長期施設再配置計画等) 昼食 東光苑 (秦野駅) 夕食 えぼし (海老名駅) (泊) ホテルピスタ海老名
10月28日 (金)	ホテル 8:40 → 綾瀬市役所 9:00 11:00 → 小田原駅 16:56 17:06 → 三河田原 18:41	送迎 → 綾瀬市役所 9:00 11:00 → 小田原駅 16:56 17:06 → 三河田原 18:41	タクシー → 海老名駅 13:30 ★昼食 駅周辺 → 三河田原 18:41	460 小田急 → 海老名 16:15 → 三河田原 18:41	綾瀬市役所 (内藤様) Tel 0467-70-5706 ・綾瀬ロケーションサービスについて ・土曜学び場について ※あいさつ：開会時＝会長、閉会時＝幹事長 湘光レジン工業 (第一工場) ・津波シエルター 朝食 ホテル 昼食 未定 (海老名駅)

新幹線 11名分→10名

宿泊(蛟運) 太田由紀夫、渡会清継、森下田嘉治、小川貴夫、大竹正章
(紫煙) 長神隆士、荒木 茂、仲谷政弘、岡本独穂、中神靖典、古川美栄

旅費計算①鐵道賃

[illegible]

④車賃	タクシー	海老名→光レジン	3台	10Km
	光レジン→海老名	"	12,540	
			11,100	

合計(中神請典)旅費に計上

會計(中神禧典)旅費に計上

視察・研修等報告書

平成 28 年 11 月 10 日

田原市議会議長 殿

会派名 自民クラブ

議員名 荒木 茂

下記のとおり、視察・研修等が終了したので報告します。

	会 派 代表者		経 理 責任者	
期 間	平成 28 年 10 月 26 日（水）～28 日（金）			
視 察 ・ 研 修 等 先	国土交通省、神奈川県秦野市、綾瀬市			
視 察 ・ 研 修 等 の 目 的				
視 察 先 等 面 会 者				
概要及び所見	別紙参照			

所 見 第 1 日 目 10 月 26 日 (水) 国土交通省

今回は、根本幸典代議士が国土交通省の政務官になった為、机上の勉強ではなく現場を視察しようと提案をして頂き、国土交通省職員の案内で東京湾トンネルの工事現場を視察した。

工事内容は、シールドトンネル方式でシールドマシン直径 12m の円筒状の機械で土中を掘って進み、後方にブロックを組み上げて壁面を作っていくというもの。

シールドマシンの大きさにビックリした。

従来の工法よりも工期が短く経費の少なくて済む方法とのこと。

この東京湾トンネルは、工期 3 年、片側で総工費 275 億円、延長 1315m で平成 29 年 3 月 31 日完成予定とのこと。

2020 年に東京オリンピックが開催されるが市内の渋滞を少しでも緩和させる目的で東京のあちこちで工事が進められているとのこと。

この 3 年間で東京も大きく変化してくると思う。このような工事現場を目の当たりにし、実感が沸き上がってきて、大変勉強になった。

第 2 日 目 10 月 27 日 (木) 秦野市

「公共施設再配置の取り組みについて」

秦野市では、公共施設マネジメント課を作り、早くから公共施設の更新問題に取り組んでいる。さまざまな公共施設があり、日々の暮らしを支え、また豊かさや便利さを作り出している。近い将来、これらの「公共施設」を一斉に更新する時期が来る。そして、これに合わせるように高齢化と人口減少が進んで財政状況が悪化し、現状のままでは、必要性の高い公共施設まで良好な状態で保てなく恐れがある。

そこで秦野市では、いろいろの施設の利用状況等を公開し、徹底した情報公開により透明性を重視した公共施設再配置を進め、またその中から必要性の高い公共施設を維持していく為に公有財産の活用 of 取り組みを始めた。

- 1・庁舎敷地を活用したコンビニエンスストアの誘致
- 2・郵便局を保健福祉センター内に誘致し、証明書発行業務を委託
- 3・義務教育施設と地域施設の複合化
- 4・図書館の無人貸出しサービス「スマートライブラリー」
- 5・知的障害者用施設や一部の幼稚園を民営化し、最小の投資でサービス拡充など

公民連携（PPP）力による取り組みを行い公共施設再配置の在り方を進め成果を上げている。

最後に「自分たちの便利さや豊かさだけを求めて結論を先送りすることは、次世代に大きな負担を押し付けることになる」という言葉が印象に残りました。

第3日目 10月28日（金）綾瀬市

綾瀬ロケーションサービスについて

綾瀬ロケーションサービスとは、「ロケとグルメによる地域活性化事業」で平成 25 年 4 月から「あやせ商業者パワーアッププロジェクト」としてスタートした。

商業者、事業者、生産者、住民の方を中心に構成されている。

平成 26 年 4 月に官民一体で「綾瀬ロケーションサービス」を設置し、綾瀬市の魅力を発信している。

ロケーションサービスは、映画、テレビのロケを円滑に推進する為の組織で、許可の手続き等、ロケに係わる業務を行なう機関であるが、誘致、支援活動として、観光振興や地域経済の発展に大きな効果をもたらすツールになっているとのこと。

市民の多くの協力者がいて、エキストラは 276 名登録されている。

綾瀬市は、東京に近いこともあり、多くのロケがあり、ロケーションサービスに力を入れている様に感じた。その効果もでている。

田原市も綾瀬市以上に観光資源はあるので、このロケーションサービスを積極的に行なっていくことにより観光振興、地域経済の発展に繋がっていくと思う。

近隣の市でも豊橋、蒲郡市でもすでにロケーションサービスに力を入れている。

旅行命令簿・旅費請求書

研究研修費、調査旅費 要請・陳情活動	会 派 代表者	長 神	経 理 責任者	511																																																															
旅行期間	28年10月26日 28年10月28日	2泊 3日	視察代表	大田																																																															
旅行先	国土交通省 神奈川県秦野市役所、綾瀬市役所																																																																		
宿泊地	26日 ホテルサンライト新宿（新宿三丁目） 27日 ホテルビスタ海老名（海老名市）																																																																		
視察・研修 等 目 的	国土交通省（現場視察） ・東京港トンネル（川崎国道事務所） ・東京外環 東名 JCT（東京外かく環状国道事務所） 秦野市役所（視察） ・公共施設再配置の取り組みについて 綾瀬市役所（視察） ・綾瀬ロケーションサービスについて ・土曜学び場について																																																																		
行 程	別紙のとおり																																																																		
経路	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="7">旅 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※参加者 10 名のうち、長神隆士は 25 日に別日程があるため旅行命令簿は別。また、会計担当（中神靖典）には車賃（タクシー）を加算するため、別の旅行命令簿とした。</td> <td>鉄道賃</td> <td></td> <td>1</td> <td>9</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>車 賃</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>航空賃</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>日 当</td> <td></td> <td>6</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>宿泊料</td> <td></td> <td>2</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>研修費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>合 計</td> <td></td> <td>4</td> <td>9</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>				旅 費							※参加者 10 名のうち、長神隆士は 25 日に別日程があるため旅行命令簿は別。また、会計担当（中神靖典）には車賃（タクシー）を加算するため、別の旅行命令簿とした。	鉄道賃		1	9	2	6	0		車 賃								航空賃								日 当		6	0	0	0	0		宿泊料		2	4	0	0	0		研修費								合 計		4	9	2	6	0
旅 費																																																																			
※参加者 10 名のうち、長神隆士は 25 日に別日程があるため旅行命令簿は別。また、会計担当（中神靖典）には車賃（タクシー）を加算するため、別の旅行命令簿とした。	鉄道賃		1	9	2	6	0																																																												
	車 賃																																																																		
	航空賃																																																																		
	日 当		6	0	0	0	0																																																												
	宿泊料		2	4	0	0	0																																																												
	研修費																																																																		
	合 計		4	9	2	6	0																																																												

※太枠内へ所要事項を記入すること。

経路及び旅費については、事務局にて記入。

（自民クラブ会派視察（政務活動））

10月26日 (水)	三河田原 → 10:02 → 豊橋駅 10:37 10:47 → 新宿三丁目駅 (泊) 16:54	ひかり514 → 東京 12:10 → 霞ヶ関 13:30 16:00 → 霞ヶ関 16:00 ★昼食 駅周辺	170 東京メトロ 徒歩 国土地交通省 13:30 16:00 170 東京メトロ 霞ヶ関	国土地交通省 昼食 未定 (東京駅) 夕食 18:00 (泊) ホテルサンライト新宿
10月27日 (木)	海老名 ... (泊) 16:54	徒歩 ... 新宿三丁目駅 → 新宿駅 未定 → 海老名 13:45 → 津波工業 → 海老名 16:15 ★昼食 駅周辺	670 小田急 → 新宿駅 未定 → 津波工業 → 海老名 16:15 ★昼食 駅周辺	秦野市役所 (アイハラ様) TEL0463-82-5111 ・公共施設再配置の取り組みについて(長期施設再配置計画等) 昼食 東光苑 (秦野駅) 夕食 えぼし (海老名駅) (泊) ホテルビスタ海老名
10月28日 (金)	ホテル 8:40 → 小田原駅 16:55 17:06 → 三河田原 18:41	送迎 ... 綾瀬市役所 9:00 11:00 → 小田原駅 16:55 17:06 → 三河田原 18:41	450 小田急 → 津波工業 → 海老名 16:15 ★昼食 駅周辺	綾瀬市役所 (内藤様) Tel 0467-70-5706 ・綾瀬ロケーションサービスについて ・土曜学習場について ※あいさつ：開会時＝会長、閉会時＝幹事長 朝光レジン工業 (第一工場) ・津波シェルト 朝食 ホテル 夕食 未定 (海老名駅)

新幹線 11名分 → 10名

宿泊(喫煙) 太田由紀夫、渡会清継、森下田嘉治、小川貴夫、大竹正章
(禁煙) 長神隆士、荒木 茂、仲谷政弘、岡本慎典、中神靖典、古川美栄

旅費計算
①旅費

19,260 km
運美線: 乗車券 (三河田原→新豊橋) 1,040
新幹線: 乗車券 (豊橋→東京) 5,080
特急指定 (豊橋→東京) 3,860
乗車券 (小田原→豊橋) 3,670
特急指定 (小田原→豊橋) 3,860
東京外口: 2回分 3,340
小田急: 3回分 1,410

④車賃
タクシー: 海老名→光レジン 3台 12,540 10Km
光レジン→海老名 11,100
合計 (中神靖典) 旅費に計上

② 日当 (2,000×3日) 6,000
③ 宿泊料 (12,000×2日) 24,000
①-③計 49,260
プラス④ 72,900

視察・研修等報告書

平成28年12月15日

田原市議会議長 殿

会派名 自民クラブ

議員名 太田由紀夫

		会 派 代表者	長神隆士	経 理 責任者	小川貴夫
期間	平成28年10月26日（水）～10月28日（金）				
視察・研修 等先	国土交通省 神奈川県泰野市役所、綾瀬市役所				
視察・研修 等の目的	国土交通省（現場視察） ・ 東京港トンネル（川崎国道事務所） ・ 東京外環 東京 JCT（東京外かく環状国道事務所） 神奈川県泰野市（視察） ・ 公共施設再配置の取り組みについて 神奈川県綾瀬市（視察） ・ 綾瀬ロケーションサービスについて ・ 土曜学び場について				
視察先等 面 会 者					
	平成28年10月26日（水） ●東京港トンネル視察 東京湾岸道路（東京港トンネル）の工事現場を国土交通省職員に 随行をしていただき視察を行いました。 延長1,315、工期3年で平成29年3月竣工に向けて工事中 で、海側のトンネルはすでに完成。片側（陸側）の総工費は約27 5億円。 工法はシールドトンネル方式、シールドマシンの直径12mの円 筒状の機械で土中を掘る。水底トンネルの掘削。これまでの工法よ り工期の短縮や、経費も少なくてすむとのこと。				

平成28年10月27日(木)

●神奈川県泰野市：公共施設再配置の取り組みについて

泰野市では、「公共施設の更新問題」とはと題し、私たちの身の回りには、さまざまな公共施設があり、日々の暮らしを支え、また、豊かさや便利さを作りだしている。また、その多くが都市化の進展とともに集中的に整備されてきたが、近い将来、これらの「公共施設」を一斉に更新する時期がやってくる。

そして、これに合わせるように高齢化と人口減少が進んで財政状況が悪化し、現状のままでは必要性の高い公共施設まで良好な状態で保てなくなる恐れがある。これが「公共施設の更新問題」。

○更新問題を解決する方針と計画へ

白書は作っても、その先に進めない自治体は多い。これは、住民に危機が訪れることを知らせたのに、対策には手をつけないということ。それが将来の市民に対して、責任ある行動なのか。

泰野市では、検討委員会からの提言に基づき、更新問題への対応する方針を定めた。

・再配置に関する方針、基本方針1

○まず、4つの基本方針立てる。

- ① 原則として、新規の公共施設(ハコモノ)は建設しない。建設する場合は、更新予定施設の更新を同面積だけ取りやめる。
- ② 現在ある公共施設(ハコモノ)の更新は、できる限り機能を維持する方策を講じながら、優先順位を付けたうえで大幅に圧縮する。
- ③ 優先度の低い公共施設(ハコモノ)は、すべて統廃合の対象とし、跡地は賃貸、売却によって、優先する施設整備のために充てる。
- ④ 公共施設(ハコモノ)は、一元的マネジメントを行う。

・計画を推進

平成23年4月から「政策部公共施設再配置推進課」に衣更えし、2名増員。さらに平成28年4月から「公共施設マネジメント課」に衣替え。

平成23年6月、副市長が総括責任者となる公共施設再配置計画推進会議設置。推進会議に4つのプロジェクトチームと6つのワーキンググループを設置。延べ50人以上の職員がメンバーとなり、計画を進めている。

～市民に必ず伝えていること～

- 「福祉は大切」「生涯学習は大切」だからとハコモノを求め、「これは市民サービス向上だ。先のことは何とかなる。」と〇〇センターや〇〇館を建ててきました。
- もちろん「福祉は大切」です。「生涯学習も大切」です。「今まで以上に」、「せめて今までどおりに」という気持ちもわかります。
- でも、「足るを知る」という仏教の教えがあるそうです。
- 「人間の欲にはきりが無い、欲望を満たすことを考え続けるよりも、あるがままを受け入れて、それに素直に感謝することに本当の幸せがあるのではないか」という意味だそうです。
- 市長曰く、「公共施設の再配置は、まさに『足るを知る』気持ちを持たなければ進んでいけないなあ」
- 私たち現在市民は、将来の市民に対し無責任であってはなりません。子や子孫の世代に大きな負担を押し付けないために、今私たちができること、しておかなければならないことは何でしょうか。

平成28年10月28日（金）

●神奈川県綾瀬市

○綾瀬ロケーションサービスについて

綾瀬市産業振興マスタープラン商業編にある「個店の経営力強化」と「魅力ある店づくり・若手商業者のネットワーク強化」の実現、及び新時代あやせプラン21「地域資源が活用され、市外からの来訪者が増加し、域内経済が活性化しています」を具体化すべく、「ロケとグルメによる地域活性化事業」として平成25年度から「あやせ商業者パワーアッププロジェクト」をスタートさせた。

綾瀬市内における映画、テレビドラマ、情報番組等のロケーション撮影に伴い、支援並びに誘致する機関として、平成26年4月に官民一体組織「綾瀬ロケーションサービス」を設置し、映像メディアを通じて本市の魅力を発信するとともに、地元農畜産物を活用した特産品・グルメ商品を開発し、本市のイメージアップ、地域の活性化、観光の振興に寄与することを目的としている。

・ロケーションサービスを組織するメリット

- (1) 撮影地域の情報発信のルートが増える。
- (2) ロケーション撮影が行われることで、飲食等の需要が図られ

	る事により、「直積的経済効果」が見込まれる。 (3) 作品(映画、テレビドラマ、情報番組等)を通じて地域イメージアップが図られ、ロケ地を訪れる来訪者の増加により地域経済の活性化が見込まれる。 (4) 映画、テレビドラマ、情報番組等を通じて地域住民が地元への再認識や愛着を深め、映像文化への関心が高まる。 ・市民組織「あやせ市ブタッコリ～ロケ隊」(平成26年4月設立) あやせ市ブタッコリ～ロケ隊(通称ブタロケ隊)は、ロケ誘導・グルメ開発を通じて、綾瀬市の地域活性化の実現に向かって、次の事業を実施。 (1) 綾瀬市と連携し、綾瀬ロケーションサービスの運営 (2) 綾瀬市商工会と連携し、綾瀬市独自のグルメ商品の開発 (3) PR活動 ・「綾瀬ロケーションサービス推進協議会」(平成27年2月設立) 綾瀬市を舞台とする国内外の映画、テレビドラマ、情報番組等のロケーション撮影や映像関連産業の誘致活動及び市内全域における撮影環境を図るため、関係機関相互の連携と協力体制を整え、地域経済の活性化並びにシティーセールスに寄与することを目的とする。 (組織編成) 会長 綾瀬市長 委員 綾瀬市商工会・JAさがみ・自治会長連絡協議会・綾瀬青年会議所・大和警察署・神奈川県・海上自衛隊・米海軍厚木航空施設・公共交通機関・関連民間企業等 ・特産品、グルメ商品の開発 綾瀬市商工会と連携し、本市の農畜産物を活かした特産品・グルメ開発に取り組み、既存の食の掘り起こしと効果的なPRを計り、“食”により「綾瀬ブランド」を構築する。平成28年4月には、本市初となる当地グルメ「あやせとんすきメンチ」の販売を市内3店舗で開始。
--	---

○土曜学び場について

「土曜まなび場」とは、家庭学習化を図るため、自ら学ぼうという意欲をもつ小学生に対し、土曜日に学習の場を提供し、学習意欲を育てるための支援を行う。

☆キーワード『家庭学習の習慣化』

・「土曜まなび場」の概要は、市内小学生を対象とし、月2回第1・第3土曜日に実施。市内6会場で各会場定員30名～40名。運営は土曜まなび場事業実行委員会。内容は、学習、読書タイム、体験活動。

旅行命令簿・旅費請求書

研究研修費、調査旅費 要請・陳情活動	会 派 代表者		経 理 責任者				
旅行期間	28年10月26日 28年10月28日	2泊 3日	視察代表				
旅行先	国土交通省 神奈川県秦野市役所、綾瀬市役所						
宿泊地	26日 ホテルサンライト新宿（新宿三丁目） 27日 ホテルビスタ海老名（海老名市）						
視察・研修 等 目 的	国土交通省（現場視察） ・東京港トンネル（川崎国道事務所） ・東京外環 東名 JCT（東京外かく環状国道事務所） 秦野市役所（視察） ・公共施設再配置の取り組みについて 綾瀬市役所（視察） ・綾瀬ロケーションサービスについて ・土曜学び場について						
行 程	別紙のとおり						
経路	旅 費						
※参加者 10 名のうち、長神隆士は 25 日に別日程があるため旅行命令簿は別。また、会計担当（中神靖典）には車賃（タクシー）を加算するため、別の旅行命令簿とした。	鉄道賃		1	9	2	6	0
	車 賃						
	航空賃						
	日 当			6	0	0	0
	宿泊料		2	4	0	0	0
	研修費						
	合 計		4	9	2	6	0

※太枠内へ所要事項を記入すること。

経路及び旅費については、事務局にて記入。

（自民クラブ会派視察（政務活動））

[illegible]

新幹線 11名分→10名

宿泊(喫煙) 太田由紀夫、渡会清穂、森下田嘉治、小川貴夫、大竹正章
(禁煙) 長神健士、荒木 茂、仲谷政弘、岡本慎稔、中神靖典、古川菱栄

旅費計算①鉄道賃

① 小田急 3 回分	1,410	
東京外口 2 回分	340	
特急指定 (小田原一豊橋)	3,860	
乗車券 (小田原一豊橋)	3,670	
特急指定 (豊橋～東京)	3,860	
乗車券 (豊橋～東京)	5,080	
新幹線	1040	
運美線 乗車券 (三河田原⇄新豊橋)		1040
② ③ ④		
③ 燃油料 (12,000 × 2 日)		24,000
④ ⑤ 計		49,260
777④		72,900

④車賃	タクシー	海老名→光レジン	3台	12,540	10Km
	光レジン→海老名	"	"	11,100	

合計(中神講義)旅費に計上

視察・研修等報告書

平成28年 11月 11日

田原市議会議長 殿

会派名 住民クラブ

議員名 仲谷 政弘

下記のとおり、視察・研修等が終了したので報告します。

	会 派 代表者		経 理 責任者	
期 間	平成 28年 10 月 26 日(水)～平成 28年 10 月 28 日(金)			
視 察 ・ 研 修 等 先	・国土交通省 ・神奈川県秦野市 ・神奈川県綾瀬市			
視 察 ・ 研 修 等 の 目 的	・国土交通省・トーンネル工事 ・秦野市…公共施設利用位置の取り組みについて ・綾瀬市…土壌改良工事等について 綾瀬市ローションコースについて			
視 察 先 等 面 会 者				
概要及び所見	別紙参照			

田原市議会議長

自民クラブ 仲谷 政弘

自民クラブ会派視察

視察日 平成 28 年 10 月 26 日（水）～28 日（金）

視察場所 国土交通省、神奈川県秦野市、綾瀬市

第 1 日目 26 日（水）国土交通省

国土交通省職員の案内で、国道 357 号 東京湾岸道路（東京港トンネル）の工事現場を視察させていただきました。片側（陸側）で総工費約 275 億円、延長 1.315m を工期 3 年で、平成 29 年 3 月 31 日完成に向けて進めています。「海側のトンネルは平成 28 年 3 月 28 日に完成をしている」工事内容はシールドトンネル方式でシールドマシン直径 12m（2 車線）の円筒状の機械で土中を掘りながら後方に分割された「セグメント」ブロックを組み上げて壁面を構築してトンネルを創っていく優れたもので、道路、地下鉄、共同溝、下水道、地下水路、地下河川、また軟弱地盤でも掘進むことができることが特徴で、水底トンネルの掘削に活躍している工法を見学させていただきました。従来工法より、工期も短く経費の少なく済む方法とのことです。次に、東京外郭環状道路「関越～東名」（16.200m）をトンネルで結ぶ現場を視察いたしました。地下 70m の竖穴を作り直径 17m（3 車線）のシールドマシンが設置してあり、掘削工事に取り掛かる前の現場を見させていただきました。視察現場は、総工費約 1,500 億円、延長 9,000m の現場でした。次の新宿南口バスターミナルの視察は渋滞等に遭い視察することが出来ませんでした。ちなみに、高速バスが日最大 1,624 台、利用者が日最大 3.8 万人、日平均利用者 2.4 万人の大きなバスターミナルだそうです。

第 2 日目 27 日（木） 神奈川県秦野市

公共施設再配置の取り組みについて

公共施設の更新問題に早くから取り組みを行い、「公共施設の再配置」の成果と進めている現状について伺いました。人口減少と超高齢化により施設の維持管理並びに施設の耐用年数により更新時期が近付いているが「医療・介護・保険」と民生費等に費用が掛かり建設費用を出せないようになりつつあります。箱物を維持しようとすると、市債残高、交際費が膨らみ不健全な財政になり、最悪財政破綻になる恐れがあります。そこで、公共施設白書の課題として経費（コスト）から「コストの高い施設、低い施設」を提示し、管理運営費に占める使用料収入の割合を提示（使用料の見直しを行う）、小中学校、保育園、幼稚園の年間のコストを公開、いろいろな施設の利用状況等を公開し、徹底した情報公開により透明性を重視した公共施設再配置を進め、またその中から必要性の高い公共施設を維持していくために公有財産の活用 of 取り組みをはじめ、例えば 1. 庁舎敷地を活用したコンビニエンスストアの誘致、2. 保険福祉センターに郵便局を誘致（証明書交付業務を実施）、3. 図書無人貸出サ

ービス「スマートライブラリー」、4.保育園跡地を賃貸し、障害者福祉施設を民営化した等、公民連携（PPP）力による取り組みを行い公共施設再配置の在り方を進め成果を上げている。最後に、「公共施設の再配置は、まさに（足るを知る）気持ちを持たなければ進んではいけない」「私達現在の市民は、将来の市民に対し無責任であってはならない」言葉が印象に残りました。

第3日目 28日（金） 神奈川県綾瀬市

土曜まなび場事業について

土曜日のまなび場とは、家庭学習の効用を図るため、平成24年から始め、小学生が対象で、原則第1・3土曜日の午前中に地区センターで無料にて提供を始めた。現在は市内6施設で1施設40名程度にて行い現在205名が参加しています。スタッフについては、マネージャー（1名）非常勤、コーディネーター（8名）教員OB、学習サポーター（6会場に各8名程度）で行っている。活動内容については、学習する教科を特定せず、教材は本人が持参し、分からないところをコーディネーターが支援したり、何を学習したらよいか迷っている児童には、一緒に考えて学習の糸口を見つけてあげたりしている。また月に1度は読書タイムを取り入れて、ほかにも、工作や音楽など体験的な活動も行っている。田原市で実施している児童クラブ・放課後子ども教室とは別の取り組みであり、基本的に子どもの学習意欲と家庭学習の習慣を図る取り組みで成果も出ているとの事でした。

綾瀬ロケーションサービスについて

綾瀬ロケーションサービスとは、「ロケとグルメによる地域活性化事業」で、平成25年度から「あやせ商業者パワーアッププロジェクト」としてスタートしました。綾瀬市内における映画、テレビのロケーション撮影に伴い、平成26年4月に官民一体組織「綾瀬ロケーションサービス」を設置し、綾瀬市の魅力を発信するとともに、地元農畜産物を活用した特産品・グルメの商品を開発し、綾瀬市のイメージアップに寄与する取り組みを行っているところです。ロケーションサービスは、映画、テレビのロケを円滑に推進するための組織で、許可手続き等、ロケに係わる業務を行う機関であるが、誘致・支援活動として、地域経済・観光振興に大きな効果をもたらしている。市内のロケーションの紹介で今までに133ヶ所、市民エキストラ276名0才～85才の協力者がいて、撮影が行われることで飲食等の需要が図られ、作品を通じて地域のイメージアップが図られ、ロケ地を訪れる来訪客の増加により地域内経済の活性化が見込まれる。放映にて地域住民が地元への再認識や愛着を深まり関心が高まっている等、効果があるとの事でした。また、平成27年2月に「綾瀬ロケーションサービス推進協議会」が設立された。本年4月には商工会と連携し食による「綾瀬ブランド」を構築し、ご当地グルメ「あやせとんすきメンチ」を市内3店舗で始めた。夢のある楽しい取り組みに感じましたが、田原市で取り組みが出来るのかは、自営業の方が多く事業「仕事」に精いっぱい、協力者参加者が少ないように思えます。

株式会社 光レジン工業

FRP繊維の加工をしている会社で、軽くて、硬い製品が出来るのを活かして、東日本大震災の津波の被害を契機に、地震・津波対策として、2011年に商品開発を行い2012年に初期型（球形タイプ）を発売し、企業等に認められ半年で200台販売した。2015年には箱型タイプ大人4人（個人型戦略品）として改良し発売し、以後改良を重ね個人住宅用として展開をしている。補助対象に向けて展開を試みている段階だそうです。製品価格は、球形型約50万円（税別）運賃別途、箱型約70万円（税別）運賃別途

以上

旅行命令簿・旅費請求書

研究研修費、 <u>調査旅費</u> 要請・陳情活動	会 派 代表者	(長 神)	経 理 責任者	(印)																
旅行期間	28年10月26日 28年10月28日	2泊 3日	視察代表	渡会																
旅行先	国土交通省 神奈川県秦野市役所、綾瀬市役所																			
宿泊地	26日 ホテルサンライト新宿（新宿三丁目） 27日 ホテルビスタ海老名（海老名市）																			
視察・研修 等 目 的	国土交通省（現場視察） ・東京港トンネル（川崎国道事務所） ・東京外環 東名 JCT（東京外かく環状国道事務所） 秦野市役所（視察） ・公共施設再配置の取り組みについて 綾瀬市役所（視察） ・綾瀬ロケーションサービスについて ・土曜学び場について																			
行 程	別紙のとおり																			
経路	※参加者 10 名のうち、長神隆士は 25 日に別日程があるため旅行命令簿は別。また、会計担当（中神靖典）には車賃（タクシー）を加算するため、別の旅行命令簿とした。																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">旅 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鉄道賃</td> <td>1 9 2 6 0</td> </tr> <tr> <td>車 賃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>航空賃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>日 当</td> <td>6 0 0 0</td> </tr> <tr> <td>宿泊料</td> <td>2 4 0 0 0</td> </tr> <tr> <td>研修費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>4 9 2 6 0</td> </tr> </tbody> </table>				旅 費		鉄道賃	1 9 2 6 0	車 賃		航空賃		日 当	6 0 0 0	宿泊料	2 4 0 0 0	研修費		合 計	4 9 2 6 0
旅 費																				
鉄道賃	1 9 2 6 0																			
車 賃																				
航空賃																				
日 当	6 0 0 0																			
宿泊料	2 4 0 0 0																			
研修費																				
合 計	4 9 2 6 0																			

※太枠内へ所要事項を記入すること。

経路及び旅費については、事務局にて記入。

（自民クラブ会派視察（政務活動））

10月26日 (木)	三河田原 → 10:02 → 豊橋駅 10:37 10:47 → 新宿三丁目駅 (泊) 12:10 ひかり514 → 東京 → 霞ヶ関 ... 徒歩 170 東京メトロ 霞ヶ関 → 170 東京メトロ 国土地交通省 昼食 未定 (東京駅) 夕食 18:00 (泊) ホテルサンライト新宿	国土地交通省
10月27日 (木)	海老名 ... (泊) 16:54 新宿二丁目駅 ... 徒歩 新橋駅 未定 → 小田急 670 → 新橋駅 13:45 → 秦野駅 14:00 16:00 → 秦野駅 16:33 → 秦野駅 16:33 → 秦野駅 16:33 秦野市役所 (アイハラ様) TEL0463-82-5111 ・公共施設再配置の取り組みについて(長期施設再配置計画等) 昼食 東光苑 (秦野駅) 夕食 えぼし (海老名駅) (泊) ホテルビスタ海老名	秦野市役所 (アイハラ様) TEL0463-82-5111 ・公共施設再配置の取り組みについて(長期施設再配置計画等) 昼食 東光苑 (秦野駅) 夕食 えぼし (海老名駅) (泊) ホテルビスタ海老名
10月28日 (金)	ホテル 8:40 → 海老名駅 9:00 11:00 → 小田原駅 16:56 17:06 → 豊橋駅 18:41 → 三河田原 → 小田急 460 → 海老名 16:15 → 海老名 16:15 → 海老名 16:15 → 海老名 16:15 → 海老名 16:15 綾瀬市役所 (内藤様) Tel 0467-70-5706 ・綾瀬ロケーション・サンプラザについて ・土曜学習場について ※あいさつ：開会時＝会長、閉会時＝幹事長 朝光レジン工業 (第一工場) ・津波シミュレーター 朝食 ホテル 昼食 未定 (海老名駅)	綾瀬市役所 (内藤様) Tel 0467-70-5706 ・綾瀬ロケーション・サンプラザについて ・土曜学習場について ※あいさつ：開会時＝会長、閉会時＝幹事長 朝光レジン工業 (第一工場) ・津波シミュレーター 朝食 ホテル 昼食 未定 (海老名駅)

新幹線 11名分 → 10名

宿泊(喫煙) 太田由紀夫、渡会清継、森下田嘉治、小川貴夫、大竹正章
(禁煙) 長神隆士、荒木 茂、仲谷政弘、岡本操、中神靖典、古川美栄

旅費計算
①旅費算

新潟線 乗車券 (三河田原⇄新豊橋) 1040	19,260	km	② 日当 (2,000 × 3日) 6,000
新潟線 乗車券 (豊橋⇄東京) 5,080	24,000	km	③ 宿泊料 (12,000 × 2日) 24,000
特急指定 (豊橋⇄東京) 3,860			
乗車券 (小田原⇄豊橋) 3,670			
特急指定 (小田原⇄豊橋) 3,860			
東京外口 2回分 340			
小田急 3回分 1,410			
タクシー 海老名→光レジン 3台 12,540			
光レジン→海老名 11,100			
合計(中神靖典)旅費に計上			

④車賃

視察・研修等報告書

平成 28 年 11 月 29 日

田原市議会議長 殿

会派名 自民クラブ

議員名 渡 会 清 継

	会 派 代表者	長神 隆士	経 理 責任者	小川貴夫
期 間	平成 28 年 10 月 26 日（水）～平成 28 年 10 月 28 日（金）			
視 察 ・ 研 修 等 先	国土交通省 神奈川県秦野市役所、綾瀬市役所			
視 察 ・ 研 修 等 の 目 的	東京港トンネル、東京外環、東名 JCT 秦野市・・・公共施設再配置の取り組みについて 綾瀬市・・・綾瀬ロケーションサービスについて 土曜学び場について			
視 察 先 等 面 会 者				
	「東京湾トンネル」視察概要 国土交通省職員の随行の元、東京湾岸道路（東京港トンネル）の工事現場を視察した。片側（陸側）総工費約 275 億円、延長 1,315 メートルで工期 3 年で平成 29 年 3 月竣工に向けて工事している。海側のトンネルは既に完成している。その大きさ高さ、深さ等想像できないほどのものである。工法はシールドトンネル方式でシールドマシン直径 12 メートルの円筒状の機械で土中を掘るとのこと。水底トンネルの掘削に活躍中、今までの工法より、工期も短縮、経費も少なく有効な手段とのこと。鳥羽、師崎とのトンネルもいい方法がある、可能なことと確信をしたところであるが予算が？ 「神奈川県秦野市」視察概要 公共施設再配置の取り組みを視察した。世界に例を見ない経済成長を成し遂げ、世界に例を見ないスピードで高齢化が進行する国で、今、深刻な問題が起ころうとしています。その問題とは・・・この発想から公共施設更新問題が起きる！ 私たちの身の回りには、様々な公共施設があり日々の暮らし			

を支え、その多くが集中的に整備されてきたが近い将来、これらのを公共施設を一斉に更新する時期がやってくる。これに合わせ高齢化と人口減少が進んで財政所今日が悪化し、現状のままでは、必要性の高い公共施設まで良好な状態で保てなくなる恐れがある。これが公共施設の更新問題である。

このような問題提起で秦野市は取り組みを始め、着実な進歩が続けている。特に志村式計算法等を編み出し非情なまでの改革姿勢で努力している姿を見て田原市も真剣に取り組むべきとの強く思った。

「神奈川県綾瀬市」視察概要

土曜まなび場事業及びロケーションサービスについて視察した。

土曜まなび場とは、家庭学習の効用を図るためのもので小学生が対象で、原則第1・第3土曜日開催され、自主学習、読書タイムの学習内容となっている。スタッフについてはマネージャー1名、コーディネーター1名か2名、サポーターがおり6会場で実施していてなかなか良いシステムだと思った。

ロケーションサービスについてはすべて田原市では無理であると判断した。

旅行命令簿・旅費請求書

研究研修費、調査旅費 要請・陳情活動	会 派 代表者	長神	経 理 責任者	長神																																																											
旅行期間	28年10月26日 28年10月28日	2泊 3日	視察代表	長神																																																											
旅行先	国土交通省 神奈川県秦野市役所、綾瀬市役所																																																														
宿泊地	26日 ホテルサンライト新宿（新宿三丁目） 27日 ホテルビスタ海老名（海老名市）																																																														
視察・研修 等 目 的	国土交通省（現場視察） ・東京港トンネル（川崎国道事務所） ・東京外環 東名 JCT（東京外かく環状国道事務所） 秦野市役所（視察） ・公共施設再配置の取り組みについて 綾瀬市役所（視察） ・綾瀬ロケーションサービスについて ・土曜学び場について																																																														
行 程	別紙のとおり																																																														
経路	※参加者 10 名のうち、長神隆士は 25 日に別日程があるため旅行命令簿は別。また、会計担当（中神靖典）には車賃（タクシー）を加算するため、別の旅行命令簿とした。																																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="7">旅 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鉄道賃</td> <td></td> <td>1</td> <td>9</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>車 賃</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>航空賃</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>日 当</td> <td></td> <td></td> <td>6</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>宿泊料</td> <td></td> <td>2</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>研修費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>4</td> <td>9</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>							旅 費							鉄道賃		1	9	2	6	0	車 賃							航空賃							日 当			6	0	0	0	宿泊料		2	4	0	0	0	研修費							合 計		4	9	2	6	0
旅 費																																																															
鉄道賃		1	9	2	6	0																																																									
車 賃																																																															
航空賃																																																															
日 当			6	0	0	0																																																									
宿泊料		2	4	0	0	0																																																									
研修費																																																															
合 計		4	9	2	6	0																																																									

※太枠内へ所要事項を記入すること。

経路及び旅費については、事務局にて記入。

（自民クラブ会派視察（政務活動））

10月26日 (水)	三河田原 10:02 → 豊橋駅 10:37 10:47 → 新宿三丁目駅 (泊) ひかり514 → 東京 12:10 ★昼食 駅周辺 170 東京メトロ → 霞ヶ関 ... 徒歩 ... 霞ヶ関 13:30 16:00 国土地交通省 ... 霞ヶ関 16:00 170 東京メトロ 霞ヶ関 -	国土交通省 昼食 未定 (東京駅) 夕食 18:00 (泊) ホテルサンライト新宿
10月27日 (木)	海老名 16:54 ... (泊) 新宿二丁目駅 ... 徒歩 ... 新宿駅 未定 → 秦野駅 13:45 14:00 16:00 秦野市役所 → 秦野駅 16:33 280 小田急 670 小田急 → 新宿駅 未定 → 秦野駅 13:45 14:00 16:00 秦野市役所 → 秦野駅 16:33 280 小田急 送迎 ... 秦野駅 13:45 14:00 16:00 秦野市役所 → 秦野駅 16:33 280 小田急	秦野市役所 (アイハラ様) TEL0463-82-5111 ・公共施設再配置の取り組みについて(長期施設再配置計画等) 昼食 東光苑 (秦野駅) 夕食 えぼし (海老名駅) (泊) ホテルビスタ海老名
10月28日 (金)	ホテル 8:40 ... 送迎 ... 綾瀬市役所 ... 9:00 11:00 ... 小田原駅 → 豊橋駅 16:56 17:06 ... 小田急 460 小田急 → 海老名 16:15 ... 津波シエルター ... 朝食 ホテル 昼食 未定 (海老名駅) 送迎 ... 綾瀬市役所 ... 9:00 11:00 ... 小田原駅 → 豊橋駅 16:56 17:06 ... 小田急 460 小田急 → 海老名 16:15 ... 津波シエルター ... 朝食 ホテル 昼食 未定 (海老名駅)	綾瀬市役所 (内藤様) Tel 0467-70-5706 ・綾瀬ロケーションサービスについて ・土曜学び場について ※あいさつ：開会時＝会長、閉会時＝幹事長 朝光レジン工業 (第一工場) ・津波シエルター 朝食 ホテル 昼食 未定 (海老名駅)

新幹線
11名分→10名

宿泊(喫煙) 太田由紀夫、渡会清継、森下田嘉治、小川貴夫、大竹正章
(禁煙) 長神隆士、荒木 茂、仲谷政弘、岡本慎裕、中神靖典、古川美栄

旅費計算
①鉄道賃

	km	② 日当 (2,000 × 3日)	③ 宿泊料 (12,000 × 2日)
源美線 乗車券 (三河田原→新豊橋)	1040		
新幹線 乗車券 (豊橋→東京)	5,080		
特急指定 (豊橋→東京)	3,860		
乗車券 (小田原→豊橋)	3,670		
特急指定 (小田原→豊橋)	3,860		
東京外口 2 回分	340		
小田急 3 回分	1,410		
タケノ→海老名→光レジン	12,540		
光レジン→海老名	11,100		
合計 (中津崎典) 旅費に計上		19,260	24,000
		①-③計	49,260
		7754④	72,900

視察・研修等報告書

平成 28 年 11 月 1 日

田原市議会議長 殿

会派名 自民クラブ
議員名 森下 田嘉治

下記のとおり、視察・研修等が終了しましたので報告します。

	会 派 代 表 者	長 神 隆 士	経 理 責 任 者	小 川 貴 夫
期 間	平成 28 年 10 月 26 日 (水) ～ 10 月 28 日 (金)			
視察・研修 等先	国土交通省 神奈川県秦野市役所 綾瀬市役所			
視察・研修 等の目的	国土交通省現場視察 公共施設再配置の取り組み (秦野市) 綾瀬ロケーションサービス・土曜学び場 (綾瀬市)			
視察先等 面会者	面会者は、概要及び所見に記述			
概要及び所見	第 1 日目 国土交通省 (現場視察) 対応者 川崎国道事務所 小田桐計画課長 外環国道事務所 佐藤副所長 東京国道事務所 長田副所長 ・ 国道 357 号線東京湾岸道路 (東京湾トンネル) の工事現場を視察した。工期は、3 年で総工費 275 億円、距離は 1315 m シールドトンネル区間、平成 29 年 3 月 31 日完成の予定。 ・ 東京外環 (関越～東名) 外郭環状線延長 16 km、高速道路との接続 3 箇所、出入口 3 箇所構造形式は、地下式の現場の視察。 第 2 日目 神奈川県秦野市 (公共施設再配置の取り組み) ・ 公共施設更新問題について 世界に例を見ない経済成長を成し遂げ、世界に例の見ないスピードで高齢化が進行するこの国で、今、深刻な問題が起ころうとしています。その問題とは、私たちの身の回りには、さまざまな公共施設があり、日々の暮らしを支え、また、豊かさや便利さを作り出しています。また、その多くが都市化の進展とともに集中定期的に整備されてきま したが、近い将来、これらの「公共施設」を一斉に更新			

する時期が やってきます。そして、これに合わせるように高齢化と人口減少が進んで財政状況 が悪化し、現状のままでは、必要性の高い公共施設まで良好な状態 で保てなくなる恐れがある。

・再配置に関する4つの基本方針

1 原則として、新規の公共施設は建設しない。建設する場合は、更新予定施設の更新を同面積だけとりやめる。

2 現在ある公共施設の更新は、できる限り機能を維持する方策を講じながら、優先順位を付けたうえで大幅に圧縮する。

3 優先度の低い公共施設は、すべて統廃合の対象とし、跡地は賃貸、売却によって、優先する施設整備のために充てる。

4 公共施設は、一元化マネジメントを行う。

※秦野市と比較して、田原市の公共施設の再配置については、相当な危機感を持って臨まなくてはならない。

第3日目 神奈川県綾瀬市

・綾瀬ロケーションサービスについて

綾瀬市内における映画、テレビドラマ、情報番組等のロケーション撮影に伴い、支援並びに誘致する機関として、平成26年4月に官民一体組織「綾瀬ロケーションサービス」を設置し、映像メディアを通じて綾瀬市の魅力を発信するとともに、地元農畜産物を活用した特産品・グルメ商品を開発し、綾瀬市のイメージアップ、地域の活性化、観光の振興に寄与することを目的にしている。

・土曜学び場について

「土曜学び場」とは、家庭学習の習慣化を図るため、自ら学ぼうという意欲を持つ小学生に対し、土曜日に学習の場を提供し、学習意欲を育てるための支援を行う学校・家庭・地域連携事業である。

スタッフは、まなび場マネージャー1名、まなび場コーディネーター4会場に1名、2会場に2名、学習サポーター6会場に8名程度のスタッフで実施されている。市内6会場で行われ、各会場の定員は30名～40名で登録制で実施されている。

・田原市でも実施可能な制度であり、子どもたちの学習意欲をたかめる方策として効果的だと思う。

旅行命令簿・旅費請求書

研究研修費、 <u>調査旅費</u> 要請・陳情活動	会 派 代表者		経 理 責任者																				
旅行期間	28年10月26日 28年10月28日	2泊 3日	視察代表																				
旅行先	国土交通省 神奈川県秦野市役所、綾瀬市役所																						
宿泊地	26日 ホテルサンライト新宿（新宿三丁目） 27日 ホテルビスタ海老名（海老名市）																						
視察・研修 等 目 的	国土交通省（現場視察） ・東京港トンネル（川崎国道事務所） ・東京外環 東名 JCT（東京外かく環状国道事務所） 秦野市役所（視察） ・公共施設再配置の取り組みについて 綾瀬市役所（視察） ・綾瀬ロケーションサービスについて ・土曜学び場について																						
行 程	別紙のとおり																						
経路	※参加者 10 名のうち、長神隆士は 25 日に別日程があるため旅行命令簿は別。また、会計担当（中神靖典）には車賃（タクシー）を加算するため、別の旅行命令簿とした。																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">旅 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鉄道賃</td> <td>1 9 2 6 0</td> </tr> <tr> <td>車 賃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>航空賃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>日 当</td> <td>6 0 0 0</td> </tr> <tr> <td>宿泊料</td> <td>2 4 0 0 0</td> </tr> <tr> <td>研修費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>4 9 2 6 0</td> </tr> </tbody> </table>							旅 費		鉄道賃	1 9 2 6 0	車 賃		航空賃		日 当	6 0 0 0	宿泊料	2 4 0 0 0	研修費		合 計	4 9 2 6 0
旅 費																							
鉄道賃	1 9 2 6 0																						
車 賃																							
航空賃																							
日 当	6 0 0 0																						
宿泊料	2 4 0 0 0																						
研修費																							
合 計	4 9 2 6 0																						

※太枠内へ所要事項を記入すること。

経路及び旅費については、事務局にて記入。

(自民クラブ会派視察(政務活動))

10月26日 (水)	三河田原 10:02 → 豊橋駅 10:37 10:47 → 新宿三丁目駅 (泊)	ひかり514 → 東京 12:10 ★昼食 駅周辺	170 東京メトロ → 霞ヶ関 → 国土地交通省 13:30 16:00 徒歩 → 霞ヶ関 → 東京メトロ 170 → 霞ヶ関	国土地交通省 昼食 未定 (東京駅) 夕食 18:00 (泊) ホテルサンライต์新宿
10月27日 (木)	海老名 16:54 ... (泊)	新橋二丁目駅 徒歩 → 新宿駅 未定 → 秦野駅 13:45 → 秦野駅 14:00 16:00 → 秦野駅 16:33 → 秦野駅 		

新幹線
11名分→10名

宿泊(喫煙) 太田由紀夫、渡会清継、小川貴夫、大竹正章
(禁煙) 長神隆士、荒木 茂、仲谷政弘、岡本禎裕、中神靖典、古川美栄

旅費計算 ①鐵道賃

③ 宿泊料(12,000×2日) 24,000

新幹線：乗車券（豊橋—東京） 5,080

特急指定(豊橋—東京) 3,860

乗車券(小田原—豊橋)	3,670
姓爲指定(小田原—豊橋)	2,960

特急指定 (小田原—豊橋)	3,860
高松口? 回分	340

京外口2回分	340
小田急3回分	1,410

Figure 4

タウシ-海老名→光レジン	3台	12.5
--------------	----	------

光レジンー海老名

張(古)

視察・研修等報告書

28 年 11 月 5 日

田原市議会議長 殿

会派名 自民クラブ

議員名 古川美栄

下記のとおり、視察・研修等が終了したので報告します。

		会 派 代表者	長神隆 士	経 理 責任者	小川貴夫
期 間	平成 28 年 10 月 26 日 (水) ~ 平成 28 年 10 月 28 日 (金)				
視 察 ・ 研 修 等 先	国土交通省 秦野市役所 綾瀬市役所 厚木市、株) 光レジン工業				
視 察 ・ 研 修 等 の 目 的	東京港トンネル、東京外環東名 JCT のトンネル工法、バスタ新宿首都圏の交通体系計画。公共施設マネジメント。綾瀬ロケーションサービスと土曜まなび場				
視 察 先 等 面 会 者	川崎国道事務所、阿久津副所長、小田切計画課長 東京外かく環状国道事務所佐藤真平、大胡賢一計画課長 東京国道事務所長田副所長 秦野市議会事務局参事 (兼) 次長柏木秀治、公共施設マネジメント課長志村高史 綾瀬市議会議長青柳慎、議会事務局総括副主幹内藤丈裕、商業観光課長岩見照人、総括副主幹小池朋子、学校教育課森山浩好参事兼課長、三浦浩一主幹株光レンジ [REDACTED]、[REDACTED]、[REDACTED]				

概要及び所見

シールド工法によるトンネル工事ではシールド機が 30 億円で完成後は使い捨て、東京港トンネル 1 3 5 0 m に 275 億円の予算、東京外環トンネル 9000m に 15000 億円の予算、田原から知多へは 2 車線なら 6,000m で 2 百億円（推測）？ H28 バスタ新宿では 1 日 300 の都市へ 1625 便 36,000 人の利用実績

秦野市では公共施設マネジメント課長志村高史氏の公共施設更新問題に対する取り組み—未来につなぐ市民力と職員力のたすき—を拝聴した。田原市の数値も計算しており、まだまだ F.M を推し進めなくてはと痛感させられた。終わりに仏教の教え『足るを知る』を市民の皆様にも必ずお伝えしていることです。と教えてくれました、心が洗われた気持ちに成りました。

綾瀬ロケーションサービスは年間 25 から 30 本のロケが撮影されているその火付け役が田原市でも先生としてお招きしている（株）地域活性プランニング代表取締役藤崎慎一氏であるとは何と言うご縁でしょうか、東京からの距離も有利になっていると思うが、名古屋からの撮影なら田原も可能性ありと思いました。縁と言えば渡邊崋山が慕ったお銀さんのお墓が有ったのもこれも不思議な縁でした。土曜まなびの場では家庭学習の習慣化のために月 2 回 9:30 から 11:30 まで 6 会場 200 名から 210 名登録制で行っている非常勤職員一名、教員 O B などコーディネイター 8 名、地域の人々弥学生さんなど学習サポーター 48 名程度で運営、学年学校を越えて自学自習の場であり学習をサポートする場であった。

旅行命令簿・旅費請求書

研究研修費、 <u>調査旅費</u> 要請・陳情活動	会 派 代表者	(長神)	経 理 責任者	(中神)																																																																			
旅行期間	28年10月26日 28年10月28日	2泊 3日	視察代表	(中神)																																																																			
旅行先	国土交通省 神奈川県秦野市役所、綾瀬市役所																																																																						
宿泊地	26日 ホテルサンライト新宿（新宿三丁目） 27日 ホテルビスタ海老名（海老名市）																																																																						
視察・研修 等 目 的	国土交通省（現場視察） ・東京港トンネル（川崎国道事務所） ・東京外環 東名 JCT（東京外かく環状国道事務所） 秦野市役所（視察） ・公共施設再配置の取り組みについて 綾瀬市役所（視察） ・綾瀬ロケーションサービスについて ・土曜学び場について																																																																						
行 程	別紙のとおり																																																																						
経路	※参加者 10 名のうち、長神隆士は 25 日に別日程があるため旅行命令簿は別。また、会計担当（中神靖典）には車賃（タクシー）を加算するため、別の旅行命令簿とした。																																																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="8">旅 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鉄道賃</td> <td></td> <td>1</td> <td>9</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>車 賃</td> <td></td> <td>2</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>航空賃</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>日 当</td> <td></td> <td></td> <td>6</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>宿泊料</td> <td></td> <td>2</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>研修費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>7</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							旅 費								鉄道賃		1	9	2	6	0		車 賃		2	3	6	4	0		航空賃								日 当			6	0	0	0		宿泊料		2	4	0	0	0		研修費								合 計		7	2	9	0	0	
旅 費																																																																							
鉄道賃		1	9	2	6	0																																																																	
車 賃		2	3	6	4	0																																																																	
航空賃																																																																							
日 当			6	0	0	0																																																																	
宿泊料		2	4	0	0	0																																																																	
研修費																																																																							
合 計		7	2	9	0	0																																																																	

※太枠内へ所要事項を記入すること。

経路及び旅費については、事務局にて記入。

（自民クラブ会派視察（政務活動））

10月26日 (水)	三河田原 → 10:02 10:37 10:47 → 新宿三丁目駅 (泊)	ひかり514 → 徒歩 東京メトロ → 霞ヶ関 ... 12:10 ★昼食 駅周辺	170 東京メトロ 霞ヶ関 ... 13:30 16:00 国士交通省	夕食 未定 (東京駅) 夕食 18:00 (泊) ホテルサンライト新宿
10月27日 (木)	海老名 ... (泊) 16:54	徒歩 ... 新宿駅 → 未定 ★昼食 駅周辺	280 小田急 秦野駅 → 16:33 秦野市役所	秦野市役所 (アイハラ様) TEL0463-82-5111 ・公共施設再配置の取り組みについて(長期施設再配置計画等) 夕食 真光苑 (秦野駅) 夕食 えぼし (海老名駅) (泊) ホテルビスタ海老名
10月28日 (金)	ホテル ... 8:40 小田原駅 → 16:56 17:06 18:41	送迎 ... 海老名駅 → 13:30 ★昼食 駅周辺 こだま → 豊橋駅 → 三河田原	460 小田急 海老名 → 16:15 秦野市役所	綾瀬市役所 (内藤様) Tel 0467-70-5706 ・綾瀬ロケーション・サンプラスについて ・土曜学び場について ※あいさつ：開会時＝会長、閉会時＝幹事長 (特光レジン工業 (第一工場) ・津波シェルター 朝食 ホテル 夕食 未定 (海老名駅)

新幹線 11名分→10名

宿泊(喫煙) 太田由紀夫、渡会清穂、森下田嘉治、小川貴夫、大竹正章
(禁煙) 長神隆士、荒木 茂、仲谷政弘、岡本裕典、中神靖典、古川美栄

旅費計算
①旅費

近鉄線 乗車券 (三河田原→新豊橋)	19,260	② 日当 (2,000×3日)	6,000
新幹線 乗車券 (豊橋→東京)	10,040	③ 宿泊料 (12,000×2日)	24,000
特急指定 (豊橋→東京)	5,080		
乗車券 (小田原→豊橋)	3,860	①-③計	49,260
特急指定 (小田原→豊橋)	3,670	752④	72,900
東京メトロ 2回分	3,860		
小田急 3回分	340		
	1,410		
タクシー 海老名→光レジン	12,540		
光レジン→海老名	11,100		
合計 (中神靖典) 旅費に計上			

④車賃

政務活動費領収書等貼付用紙

(領収書は重ならないように貼付)

領収書金額 23640 円

領 収 書
No.6237

日付 '16年10月28日
車番 4555 000
基本運賃 ¥4150円
合計 ¥4150円
決済額 ¥4150円
上記の通り領収致しました
毎度ご乗車有難うございます

Kanachu-Taxi

(株)海老名相中

お車のご用命は ☎ 0120-888-810
お忘れ物は ☎ 046-234-1211
ご意見、ご要望、お忘れ物は
神奈川県タクシー協会 相模支部
☎ 046-227-0080

領収書

2016年10月28日

運賃 ¥3,520
合計Amount ¥3,520

毎度ご乗車ありがとうございます。
お車のご用命、お忘れ物は

中津交通(有)

TEL 046 (285) 2300

〒243-0303

神奈川県愛甲郡愛川町中津4095-3

ご意見、お問い合わせ

神奈川県タクシー協会 相模支部

TEL 046 (227) 0080

車番:140070 乗務員No. 00931400
No. 5322

領 収 書
No.6248

日付 '16年10月28日
車番 4563 000
基本運賃 ¥4240円
合計 ¥4240円
決済額 ¥4240円
上記の通り領収致しました
毎度ご乗車有難うございます

Kanachu-Taxi

(株)海老名相中

お車のご用命は ☎ 0120-888-810
お忘れ物は ☎ 046-234-1211
ご意見、ご要望、お忘れ物は
神奈川県タクシー協会 相模支部
☎ 046-227-0080

領収書

2016年10月28日

運賃 ¥3,700
合計Amount ¥3,700

毎度ご乗車ありがとうございます。
お車のご用命、お忘れ物は

中津交通(有)

TEL 046 (285) 2300

〒243-0303

神奈川県愛甲郡愛川町中津4095-3

ご意見、お問い合わせ

神奈川県タクシー協会 相模支部

TEL 046 (227) 0080

車番:140080 乗務員No. 00927800
No. 5527

領収書
貼付用
紙No.

仲 神

1	研究研修費
2	調査旅費
3	広報費
4	広聴費
5	要請・陳情活動費
6	会議費
7	資料作成費
8	資料購入費
9	事務費
10	その他の経費

領 収 書
No.5964

日付 '16年10月28日
車番 4508 000
基本運賃 ¥4150円
合計 ¥4150円
決済額 ¥4150円
上記の通り領収致しました
毎度ご乗車有難うございます

Kanachu-Taxi

(株)海老名相中

お車のご用命は ☎ 0120-888-810
お忘れ物は ☎ 046-234-1211
ご意見、ご要望、お忘れ物は
神奈川県タクシー協会 相模支部
☎ 046-227-0080

領収書

2016年10月28日

運賃 ¥3,880
合計Amount ¥3,880

毎度ご乗車ありがとうございます。
お車のご用命、お忘れ物は

中津交通(有)

TEL 046 (285) 2300

〒243-0303

神奈川県愛甲郡愛川町中津4095-3

ご意見、お問い合わせ

神奈川県タクシー協会 相模支部

TEL 046 (227) 0080

車番:140170 乗務員No. 00932100
No. 5025

視察・研修等報告書

28年 11 月 20日

田原市議会議長 殿

会派名 自民クラブ
議員名 中神靖典

下記のとおり、視察・研修等が終了したので報告します。

	会派 代表者		経理 責任者	
期 間	平成28年10月26日(水)～平成28年10月28日(金)			
視 察 ・ 研 修 等 先	国土交通省 神奈川県秦野市 綾瀬市			
視 察 ・ 研 修 等 の 目 的	自民クラブ会派視察			
視 察 先 等 面 会 者				
概要及び所見	別紙添付			

自民クラブ会派視察

26日(水) 国土交通省

国道357号東京湾岸道路の東京港トンネル採掘現場を視察する。この道路は都市内の交通を臨海部へ転換させ、地域の交通を円滑にするとともに、臨海部に位置する空港や港湾をはじめとした物流拠点を効率的に結ぶことで、地域経済を支えるものです。西行き(海側)は平成28年3月26日に開通し、現在は東行き(内陸側)を平成29年3月31日工期完了を目指して、総工費275億円で進めている。工事規模はシールドトンネルで外径12m、延長1315mである。次に東京外郭環状線(世田谷区宇奈根～練馬区大泉町間)の東名JCTの現場を視察する。環状8号線の外側に東名高速道路と中央自動車道と関越自動車道をつなぐ延長16kmのシールドトンネルである。シールド工法で使用する国内最大の直径16.1mのシールドマシンの見学もありました。その能力は3車線分のトンネルを1日に30m掘り進むとの事。日本の技術力の高さをあらためて感じさせられた。最後にバスタ新宿の視察予定でしたが、視察時間が延びたり道路状況が悪かったりして車中からの見学に終わりました。

27日(木) 神奈川県秦野市

世界に例を見ない経済成長を成し遂げ、世界に例を見ないスピードで高齢化が進行するこの日本。近い将来、公共施設を一斉に更新する時期が来る(更新問題)。そこで秦野市は平成20年4月専任組織「公共施設再配置計画担当」を設置し、「公共施設の再配置」に着手する。秦野市と本市を比べた場合、年齢別構成から見ると更新問題への対応は待ったなしの状態との事。市民一人当たりの建物面積は秦野市2.07㎡/人に対し、本市は5.94㎡/人と2.87倍となっている。また平成の大合併で合併した市町村数が多いほど、多くのハコモノを持っている傾向にある。レーダーチャートの比較でも秦野市は都市部の自治体が多い「市長の涙」型ですが、本市は豊かな(豊かだった)自治体が多い「拳銃型」です。更新問題への対応は公共施設白書づくりからです。すべての公共施設の現状と課題、市独自の視点での現状分析と課題抽出、すべての情報公開、常に改訂版を発行し情報発信を続け危機感が薄れないようにすることが重要である。そして更新問題を解決する方針と計画を作成する。基本方針として、(1)新規の公共施設は建設しない(2)現在ある公共施設の更新は優先順位を付けたうえで大幅に圧縮する(3)優先度の低い公共施設は、すべて統廃合の対象とする。(4)一元的マネジメントを行う。シンボル事業として障害者福祉施設の民営化、保健福祉センターへの郵便局誘致や図書の無人貸し出しサービス「スマートライブラリー」の実証実験も始めている。また日本で初めて市役所の敷地内にコンビニを誘致し、公的サービスも実施しているなど、見習うべき要素の多い視察であった。

28 (金) 神奈川県綾瀬市

土曜まなび場は「家庭学習の習慣化」をキーワードに、小学生を対象として第1・第3土曜日の午前中に学習（宿題、プリント）、読書タイム、体験活動などを実施している。スタッフはまなび場マネージャー、まなび場コーディネーター、学習サポーターからなり、平成24年度から始まり現在6会場で開催されている。登録児童数は210人前後で推移し、まなび場のやくそく、まなび場ノートの活用をしている。体験学習については各センター独自に、切り絵体験、ハンドベル体験、民話、工作などを実施している。保護者との連携、安全管理方策についても十分な配慮がなされている。地域社会がこどもを育てる事例の一つである。次に綾瀬ロケーションサービスは「個店の経営力強化」と「魅力ある店づくり・若手商業者のネットワーク強化」の実現、「地域資源が活用され、市外からの来訪者が増加し、域内経済が活性化しています」を具現化すべく、「ロケとグルメによる地域活性化事業」として平成25年度から「あやせ商業者パワーアッププロジェクト」をスタートさせる。市内における映画、テレビドラマ、情報番組等のロケーション撮影に伴い、平成26年4月に官民一体組織「綾瀬ロケーションサービス」を設置し、本市の魅力を発信するとともに、地元農畜産物を活用した特産品・グルメ商品を開発し、本市のイメージアップ、地域の活性化、観光の振興に寄与すべく動き出した。平成26年4月に市民組織「あやせ市ブタッコリ～ロケ隊」も設立され、さらに平成27年2月には「綾瀬ロケーションサービス推進協議会」も立ち上がる。綾瀬市商工会と連携し、ご当地グルメ「あやせとんすきメンチ」の販売を市内3店舗で開始するなど、官民一体の取り組みが進められている。

(株) 光レジン工業

強化プラスチックの成形による製品の製造を手がけている会社で、主にトラックの導風板、水槽などを製造している。2012年より「防災・救命シェルターHIKARI」の製造販売を始める。(2011年に東日本大震災発生)

旅行命令簿・旅費請求書

研究研修費、 <u>調査旅費</u> 要請・陳情活動	会 派 代表者	長 神	経 理 責任者	田 中																			
旅行期間	28年10月26日 28年10月28日	2泊 3日	視察代表	大 野																			
旅行先	国土交通省 神奈川県秦野市役所、綾瀬市役所																						
宿泊地	26日 ホテルサンライト新宿（新宿三丁目） 27日 ホテルビスタ海老名（海老名市）																						
視察・研修 等 目 的	国土交通省（現場視察） ・東京港トンネル（川崎国道事務所） ・東京外環 東名 JCT（東京外かく環状国道事務所） 秦野市役所（視察） ・公共施設再配置の取り組みについて 綾瀬市役所（視察） ・綾瀬ロケーションサービスについて ・土曜学び場について																						
行 程	別紙のとおり																						
経路	※参加者 10 名のうち、長神隆士は 25 日に別日程があるため旅行命令簿は別。また、会計担当（中神靖典）には車賃（タクシー）を加算するため、別の旅行命令簿とした。																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">旅 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鉄道賃</td> <td>1 9 2 6 0</td> </tr> <tr> <td>車 賃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>航空賃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>日 当</td> <td>6 0 0 0</td> </tr> <tr> <td>宿泊料</td> <td>2 4 0 0 0</td> </tr> <tr> <td>研修費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>4 9 2 6 0</td> </tr> </tbody> </table>							旅 費		鉄道賃	1 9 2 6 0	車 賃		航空賃		日 当	6 0 0 0	宿泊料	2 4 0 0 0	研修費		合 計	4 9 2 6 0
旅 費																							
鉄道賃	1 9 2 6 0																						
車 賃																							
航空賃																							
日 当	6 0 0 0																						
宿泊料	2 4 0 0 0																						
研修費																							
合 計	4 9 2 6 0																						

※太枠内へ所要事項を記入すること。

経路及び旅費については、事務局にて記入。

視察・研修等報告書

28 年 11 月 14 日

田原市議会議長 殿

会派名 自民クラブ
議員名 大竹 正章

下記のとおり、視察・研修等が終了したので報告します。

		会 派 代表者	長神 隆士	経 理 責任者	小川貴夫
期 間	平成 28 年 10 月 26 日(水)～平成 28 年 10 月 28 日(金)				
視察・研修 等先	国土交通省、神奈川県秦野市役所、綾瀬市役所、(株)光レジン工業				
視察・研修 等 の 目 的	国土交通省（現地視察） ・東京港トンネル（川崎国道事務所） ・東京外環 東名 JCT（東京外かく環状国道事務所） 秦野市役所（視察） ・公共施設再配置の取組みについて 綾瀬市役所（視察） ・綾瀬ロケーションサービスについて ・土曜学び場について (株)光レジン工業（視察） ・津波避難シェルターについて				
視 察 先 等 面 会 者	国土交通省関東地方整備局計画課長他 秦野市役所政策部公共施設マネジメント課長他 綾瀬市環境経済部商業観光課長他 綾瀬市教育委員会学校教育課参事兼課長他 (株)光レジン工業 他				

概要及び
見所

国土交通省管内の現地視察では、シールドトンネル工事の東京港トンネル、東京外環東名 JCT の 2 カ所を視察した。東京港トンネルは接続部ということもあり地上開口部から掘削延伸に向かいシールドマシンの後を追う形でトンネル本体が成形されていく状況を、東名 JCT では 40 m 大深度への立坑を降りてシールドマシンの稼働直前に立会うことが出来た。世界最大級の 16 m クラスであり大量に設置されたカッター 1 枚で高級車ほど価格がするなど伺い桁違いの技術投資に驚かされた。どちらの現場でも建築とは違い人が極めて少なく施工が進められ出来る限り機械化されており、工程管理も詳細に進められ技術力の高さが伺知れた。延長対比の金額を聞いて、船舶の高さ制限をクリアできる大深度シールド工法が伊良湖沖にも可能であろうと思うが、その経済性が問われる。

秦野市役所では、公共施設再配置の取組みを伺った。マネジメント課長は以前（平成 18 年にも視察に伺い対応して頂いた）と変わらない首尾一貫した拘りの人間でスーパー公務員になりつつあるが、覚えていてくれて光栄だった。今回の資料も公開数値等で田原市用を作っており、大変恐縮した。彼に言わせると（新）志村式計算法というのを編み出したようで、本市は相当厳しい見込み。現在の 20 年で 30 % は、甘く見えるよう。会派の仲間に共有できて非常に心強いと感じた。

綾瀬市のロケーションサービスは、かなり高次元でシステムが構築されており官民連携そしてボランティア集めから特産グルメ開発と販売までムリ、ムダ、ムラの無いシームレスなサービスを展開している。（株）地域活性プランニングと素直に組む事をオススメするしか改善の策は見当たらない。東三河広域観光を考えるなら、良く見てきて欲しい。

同じく綾瀬市の土曜まなび場事業は、県の「土曜日の教育活動支援事業（2/3 補助）を活用した子どもの家庭学習の習慣化を促す事業であり、有償スタッフを市内 6 会場に配置して月 2 回土曜日に実施している。24 年度から始め順次拡大している。民間との調整も問題なく行われ成果は、数字で表れている。

光レジン工業では、津波シェルターを制作工程から実物、試乗まで詳細に確認した。被災から命を守るために企業としてできる事を真剣に考えた結果だと理解できる内容の製品であった、渥美半島の地理的な条件なら全ての地域に有効では無いかもしれないが、購入補助をする価値はある。

旅行命令簿・旅費請求書

研究研修費、 <u>調査旅費</u> 要請・陳情活動	会 派 代表者	(長神)	経 理 責任者	(511)																			
旅行期間	28年10月26日 28年10月28日	2泊 3日	視察代表	(511)																			
旅行先	国土交通省 神奈川県秦野市役所、綾瀬市役所																						
宿泊地	26日 ホテルサンライト新宿（新宿三丁目） 27日 ホテルビスタ海老名（海老名市）																						
視察・研修 等 目 的	国土交通省（現場視察） ・東京港トンネル（川崎国道事務所） ・東京外環 東名 JCT（東京外かく環状国道事務所） 秦野市役所（視察） ・公共施設再配置の取り組みについて 綾瀬市役所（視察） ・綾瀬ロケーションサービスについて ・土曜学び場について																						
行 程	別紙のとおり																						
経路	※参加者 10 名のうち、長神隆士は 25 日に別日程があるため旅行命令簿は別。また、会計担当（中神靖典）には車賃（タクシー）を加算するため、別の旅行命令簿とした。																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">旅 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鉄道賃</td> <td>1 9 2 6 0</td> </tr> <tr> <td>車 賃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>航空賃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>日 当</td> <td>6 0 0 0</td> </tr> <tr> <td>宿泊料</td> <td>2 4 0 0 0</td> </tr> <tr> <td>研修費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>4 9 2 6 0</td> </tr> </tbody> </table>							旅 費		鉄道賃	1 9 2 6 0	車 賃		航空賃		日 当	6 0 0 0	宿泊料	2 4 0 0 0	研修費		合 計	4 9 2 6 0
旅 費																							
鉄道賃	1 9 2 6 0																						
車 賃																							
航空賃																							
日 当	6 0 0 0																						
宿泊料	2 4 0 0 0																						
研修費																							
合 計	4 9 2 6 0																						

※太枠内へ所要事項を記入すること。

経路及び旅費については、事務局にて記入。

自民クラブ会派視察（政務活動費）

10月26日 (水)	三河田原 → 豊橋駅 10:02 ひかり514 → 東京 10:47 → 霞ヶ関 12:10 徒歩 → 霞ヶ関 13:30 ★昼食 駅周辺 16:00 → (泊) 18:00	霞ヶ関 → 霞ヶ関 13:30 16:00	国土交通省 屋食 未定 (東京駅) 夕食 18:00 (泊) ホテルサンライト新宿
10月27日 (木)	海老名 ... (泊) 16:54 新宿駅 → 秦野駅 13:45 ★昼食 駅周辺 16:00 送迎 小田急 → 秦野市役所 → 送迎 秦野駅 ... 14:00 16:00 秦野駅 → 16:33	秦野市役所 → 秦野駅 14:00 16:00 16:33	秦野市役所 (アイハラ様) TEL0463-82-5111 ・公共施設再配置の取り組みについて(長期施設再配置計画等) 屋食 東光苑 (秦野駅) 夕食 えぼし (海老名駅) (泊) ホテルビスタ海老名
10月28日 (金)	ホテル 8:40 送迎 ... 綾瀬市役所 ... 9:00 11:00 → 海老名駅 13:30 → 陶光レジン工業 → 海老名 16:15 ★昼食 駅周辺 こだま → 豊橋駅 16:56 小田原駅 → 三河田原 18:41	タクシー タクシー 小田急急行 海老名 → 16:15 ★昼食 駅周辺 18:41	綾瀬市役所 (内藤様) Tel 0467-70-5706 ・綾瀬ロケーションサービスについて ・土曜学び場について ※あいさつ：開会時＝会長、閉会時＝幹事長 (陶光レジン工業 (第一工場)) ・津波シエルトー 朝食 ホテル 屋食 未定 (海老名駅)

新幹線 11名分→10名

宿泊(喫煙) 太田由紀夫、渡金清繼、森下田嘉治、小川貴夫、大竹正章
(禁煙) 長神隆士、荒木 茂、仲谷政弘、岡本慎稔、中神清典、古川美栄

視察

氏名 小川貴夫

日 時	平成28年10月28日（金）
視 察 先	神奈川県綾瀬市
視察目的	綾瀬ロケーションサービス
1 参考になった点	
「綾瀬ロケーションサービス推進協議会」平成27年2月に設立	
・ 推進協議会の会長は市長が行っている	
・ 推進協議会の委員には綾瀬市商工会をはじめ様々な各種団体が入っている	
市民組織「あやせ市ブタッコリ～ロケ隊」平成26年4月に設立	
・ 綾瀬市と連携し、綾瀬ロケーションサービスを運営している	
・ 綾瀬市商工会と連携し、綾瀬市独自のグルメ商品を開発している	
・ PR活動も実施している	
2 所感	
綾瀬市ではロケーション撮影を積極的に誘致することで、全国の視聴者に綾瀬市の魅力を発信し交流人口拡大につなげている。ロケによる間接経済効果は約17億円と試算されている。また事業推進を図っていくことで綾瀬市独自のグルメ商品が開発されたり、市民エキストラの協力体制・若手商業者のネットワーク強化・魅力ある店づくりに目がむいたことが非常に素晴らしいことであると感じた。田原市でも様々なロケは行われているが綾瀬市のように積極的な取り組みにはなっていない。しかしながら商工会の若手経営者の中にはロケーションに興味をもっている事業者をいるし、農業者・漁業者も積極的な取り組みを行っている。今後の田原市の将来を考えた時に渥美半島観光ビューロー（仮称）にこのような組織を作ることができるのではと感じた。綾瀬市も「何もない！」から始めたとの事です。田原市も「知恵を絞る」時期にきていると強く感じた。	

視察

氏名 小川貴夫

日 時	平成28年10月28日（金）
視 察 先	神奈川県綾瀬市
視察目的	土曜まなび場について
1 参考になった点	
・ 土曜まなび場 ・ ・ 実行委員会で事業を行っている	
まなび場のマネージャー、コーディネーターは教員OB	
学習サポーターは地域の方、大学生、教員OB	
自学自習を基本（子供たちが自分で計画を立てている）	
教育活動支援事業を活用しながら運営している（県事業）	
2 所感	
綾瀬市土曜まなび場を通じて、地域の子供たちの育成に地域の方々が、かかわるととても良い取り組みであると感じた。特にマネージャー・コーディネーター・学習サポーターに教員OBがかかわっていることで、子供たちの指導もしっかりとできるし、学習サポーターに地域の方や大学生が入っていることも評価できる。田原市でも市民館で高校生に対する学習サポートの取り組みが昨年度より始められた。しかしながら地域の方々の協力はまだ得られていない。このような取り組みに教育委員会が積極的に関わり、綾瀬市のように市内の小・中学校の生徒の教育、また中学から高校生までが学べるしくみを作るべきであると感じた。また綾瀬市の自学自習の中に「読み聞かせ」「体験活動」も入っていること（大学生・地域の方々）も素晴らしいと感じた。	

視察

氏名 小川貴夫

日 時	平成28年10月27日
視 察 先	秦野市
視察目的	・ 公共施設更新問題に対する取り組み
1 参考になった点	
・ 「公共施設の更新問題」は必ず起きる	
・ 近い将来、一斉に更新する時期がやってくる。これに合わせるように高齢化と人口減少が悪化していく。このままでは、必要性の高い公共施設まで良好な状態で保てなくなっていく。そのためには行政に都合の悪い情報も、利用者に都合の悪い情報も、包み隠さず全て見せている。	
・ 公共施設白書は常に改訂をしている。改訂版は情報を発信し続け、庁内や市民の危機感が薄れないように努力している。	
2 所感	
秦野市の公共施設再配置の方針に驚きました。この方針とは	
1 原則として、新規の公共施設（ハコモノ）は建設しない。	
2 現在ある公共施設の更新は、優先順位を付けたうえで大幅に圧縮	
3 優先順位の低い公共施設はすべて統廃合の対象とする。	
4 公共施設は一次的マネジメントを行う。	
でした。公共施設の更新については、どうしても今ある施設については住民としては更新を求めると考えます。特に田原市は3町の統合によって市になり旧町ごとに同施設がある。この同じ目的の施設を更新していくことは難しいし、平成26年2月に発行された田原市の白書にも更新の課題が書いてあります。この白書がある以上、わたくしたち田原市議会議員も公共施設の更新について、利用状況や施設の在り方等を住民に包み隠さず情報を提供しながら将来の公共施設の全体像を市民全体で策定するべきであると感じた。	